

一般社団法人鹿児島県情報サービス産業協会(KISA)は鹿児島県のIT産業を代表する団体で、「より早い、より正確な、よりわかりやすい情報伝達による地域情報化」に取り組んでいます。

# KISA REPORT

Vol. 41

KISA40周年記念  
**特大号**

## KISA40 周年記念イメージキャラクターコンテスト結果発表

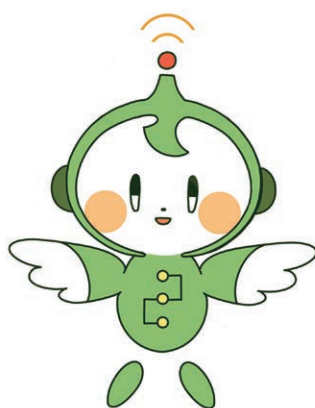


KCS 鹿児島情報専門学校

片野 千裕 様

「きいざくん」

KISAのロゴとディスプレイをモチーフに、親しみやすそうなデザインにしてみました。



鹿児島キャリアデザイン専門学校

宮崎 蒼生 様

「きざ丸」

親しみやすく、可愛い雰囲気にしました。よろしくお願いします。



アジア印刷株式会社

菅原 千穂 様

「くうーちゃん」

ICTの情報を伝達するイメージをキャラクターにしました。空間を移動する→くうー



鹿児島キャリアデザイン専門学校

中村 洸大 様

「キサエティ」 IoTやスマートデバイスなどの活用によって地域社会の課題解決を目指すというイメージから、人々を助けるヒーローを考案しました。キャラクター全体に「KISA」の文字が隠れているところにも注目していただきたいです。

## Contents

kisa40年のあゆみ

2

40周年を迎えての会長挨拶

4

kisa40年のあゆみ年代別

5

40周年記念式典&amp;祝賀会

KISA会員紹介

協賛企業紹介

9

私たちのこれからの10年

23

フォトコンテスト結果発表

25

OpenAIの最新動向と活用事例セミナーの開催  
新入社員研修の開催

27

生産性向上支援訓練の開催  
広報研修委員会の紹介

28

親睦ゴルフコンペの開催  
総務企画委員会の紹介

29

教育部会の活動紹介  
公共部会の活動紹介

30

会員名簿

31

表紙フォトコンテスト表彰式  
編集後記

32

# kisa40年のあゆみ



会員企業の推移



協会名称 (期間)

鹿児島県ソフトウェア振興協会  
(1983 ~ 1997)

歴代会長 (任期)

本坊豊吉  
(86 ~ 89)

小川隆介  
(90 ~ 97)

本坊吉朗  
(98 ~ 03)



**2003年**  
『鹿児島県高度情報化推進部会 (KAIPA)』  
発足

**2004年**  
「鹿児島県高度情報化環境整備に関する政策提言書」を知事へ提出

**2007年**  
「かごしまITビジネスフェア」の後援開始

**2008年**  
『鹿児島県高度情報化推進部会 (KAIPA)』  
無線LANの実験実施

**2010年**  
『鹿児島県情報サービス産業協会 (KISA)』  
を「社団法人」から「一般社団法人」へ変更

**2011年**  
4委員会を2委員会へ統合（総務・企画、広報・研修）

**2012年**  
「鹿児島県IT人材育成事業」受託開始

**2014年**  
「KISA会員企業合同新人研修」開始

**2017年**  
「鹿児島県技能まつり」参加

**2018年**  
「鹿児島大学産学・地域共創センター」との連携開始

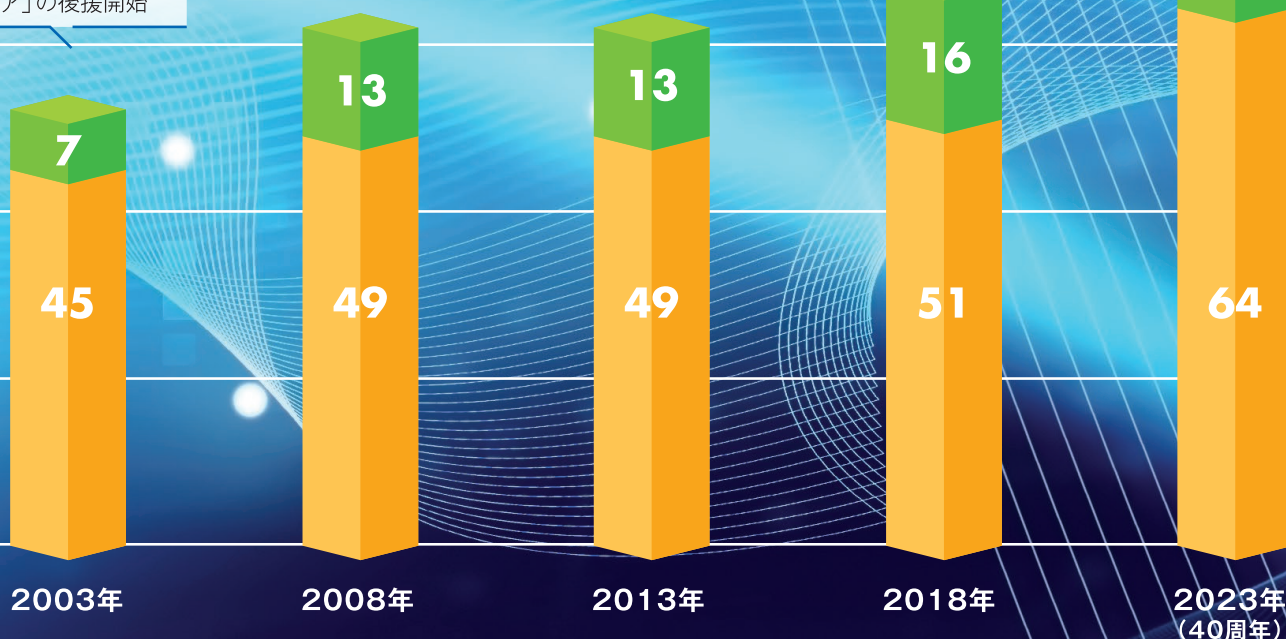
**2019年**  
「IoT・AI等高度技術者育成支援事業」受託開始、KAIPA見直し（教育部会、公共部会）

**2021年**  
「鹿児島大学オンデマンド教育」へ講師派遣

**2022年**  
「キャリアデザイン専門学校オンデマンド教育」へ講師派遣、「鹿児島県内自治体様からの各種依頼に関する対応ガイドライン」制定

**2023年**  
創立40周年迎える

■ 正会員 ■ 賛助会員



## 鹿児島県情報サービス産業協会 (KISA) (1998 ~)

黒坂信彦  
(04 ~ 07)

栗阪正俊  
(08 ~ 09)

中禮裕  
(10 ~ 13)

吉満哲也  
(13 ~ 17)

松窪寛  
(18 ~ 19)

久永忠範  
(20 ~ 現在)

## ごあいさつ



KISA 会長

久永 忠範

株式会社 フォーエバー  
代表取締役社長

一般社団法人鹿児島県情報サービス産業協会（KISA）は、鹿児島県の情報サービス産業を代表する団体として、1983年10月11日に鹿児島県ソフトウェア振興協会として設立され、1998年に鹿児島県情報サービス産業協会と組織名を変更し、2012年に一般社団法人化して、今年で40周年を迎えました。

会員企業も当初のソフトウェア開発、ネットワーク構築、ハードウェア販売だけでなく、時代と共に多岐に増え続け、プロバイダー、WEB制作、通信キャリア、印刷、金融、教育機関、NPO、コンサルティング等、様々な業種業態の企業、団体、個人事業主の方々が協会を支えています。

設立当初から比べると会員数も、3倍近い会員数となり、この記念すべき40周年を迎える事が出来たのも、ひとえに皆様のご支援の賜物であり、協会を代表しまして、心から厚く御礼を申し上げます。

遡る事40年前、一般社団法人鹿児島県情報サービス産業協会（KISA）は情報サービス産業（情報サービス業及びインターネット付随サービス業をいう。）の基盤整備等を通じ、地域情報サービス産業の健全な発展を図るとともに、地域の情報化を促進し、地域社会経済の発展に寄与することを目的とし、設立されました。

40年間の活動の中で、会員の相互交流・研鑽、技術資質向上の為にセミナーや技術研究会等を行う事で、変わりゆく時代の変化に合わせた活動や提言を行い、会員企業の発展はもとより、地域産業のIT化に尽力して参りました。

2005年には、県内外の情報化の実態及び今後の高度情報化社会を調査研究し「鹿児島県高度情報化環境整備に関する政策提言書」を取りまとめ、県知事に提出し、2021年から約3年間は、新型コロナウイルスの影響で制約のある難しい環境の中でしたが、会員企業と連携を図り、テレワーク及びオンラインでの業務推進に努めて参りました。

現在、社会生活の中で「デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進」は、どの分野においても重要戦略として欠かせないものとなってきています。またこれから少子高齢化時代に入し、情報サービス業界は益々進化・発展を遂げなければなりません。その為、前例や大きいものだけにとらわれず、地域社会に根ざし、行政・自治体と共に地域産業の発展、地域住民のデジタル活用による利便性の向上に向けて、より一層会員の皆様と協力・連携していく所存でございます。

最後になりましたが、一般社団法人鹿児島県情報サービス産業協会（KISA）の更なる発展ならびに皆様のご健勝とご多幸を祈念し、今後ともなお一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



- 1983(昭和58)年** ■10月11日 社団法人鹿児島県ソフトウェア振興協会発足。  
テクノポリス構想をきっかけに、6社で誕生(テクノポート/トータルソフトウェア/エルム/ソフトウェアのナカムラ/サザンクリエイティブ/1社不明)。主な事業はソフトウェア関連の講演会開催やユーザーの意識向上のための啓蒙活動。
- 1984(昭和59)年** ■5月21日 社団法人鹿児島県ソフトウェア振興協会の総会にて鹿児島県内のソフトウェア業界の実態調査、民間企業のコンピュータ利用状況調査などを行うことを決定。  
この年よりアイテックとNC技研も参加開始し、会員が8社となる。
- 1986(昭和61)年** ■12月24日 社団法人鹿児島県ソフトウェア振興協会の臨時総会にて、会長に本坊豊吉氏(アイテック代表取締役社長)、副会長に小川隆介氏(南日本情報処理センター代表取締役社長)を選任。  
正会員14社と賛助会員2社となり会員が16社となる。  
主な事業内容は①大学、高専との交流会、②年3回の研究会開催、③PR誌発行やシステム導入相談会の開催。
- 1990(平成2)年** ■6月2日 社団法人鹿児島県ソフトウェア振興協会の平成2年度通常総会にて、会長に小川隆介氏(南日本情報処理センター代表取締役社長)、副会長に宮原隆和氏(エルム代表取締役)を選任。  
主な事業は①産学交流事業の実施、②会員紹介パンフレットなどの発行、③ソフトウェアセミナーや研究セミナー開催など。
- 1994(平成6)年** ■2月3日 鹿児島県ソフトウェア振興協会がソフトウェアセミナーを開催。  
鹿児島市の黎明館で『PC(パソコン)/WS(ワークステーション)の動向』をテーマに、東京電機大学の脇英世教授とシナジー幾何学の栗田政憲代表取締役をお招きして講演会を実施。  
■5月16日 社団法人鹿児島県ソフトウェア振興協会が会員インフォメーションシートを発行。『地元で発注したくても、どんな会社があり何ができるかわからない』といった声にこたえるため会員24社の会社概要とこれまでの実績、得意とする分野などを紹介するインフォメーションシートを300部作成し、県内の自治体などに配布。
- 1995(平成7)年** ■2月15日 鹿児島県ソフトウェア振興協会が主催して、マイクロソフト社が発売予定の新型基本ソフト『Windows95』の実演紹介と低価格機種の販売で注目されているコンパック社の戦略セミナーを開催。ソフト会社や行政関係者など170名が参加し、大盛況。
- 1996(平成8)年** ■5月10日 鹿児島県ソフトウェア振興協会の平成8年度通常総会にて、事務局を鹿児島市の鹿児島県新産業育成財団から国分市の鹿児島頭脳センター内に移転させることを決定。  
任期満了に伴う役員改選で会長に小川隆介氏(南日本情報処理センター代表取締役社長)を再任。

# KISA40周年の歩み 1998-2009

|             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|-------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1998(平成10)年 | <ul style="list-style-type: none"><li>■5月20日 鹿児島県ソフトウェア振興協会の平成10年度通常総会にて、地域情報サービス産業全般の発展に力を入れることから名称を『鹿児島県情報サービス産業協会』へ変更することを決定。会長に本坊吉朗氏(アイテップ代表取締役社長)、副会長に辛島寿雄氏(南日本情報処理センター代表取締役社長)を選任。</li><li>■鹿児島県民のIT普及・活性化のためのパソコンフェアを実施。</li></ul>                                                                                                                           |
| 2000(平成12)年 | <ul style="list-style-type: none"><li>■鹿児島県情報サービス産業協会主催で鹿児島パソコンフェアを開催。</li></ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 2001(平成13)年 | <ul style="list-style-type: none"><li>■鹿児島県情報サービス産業協会主催で鹿児島県文化センターにて『鹿児島IT2001』を開催。</li></ul>                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 2002(平成14)年 | <ul style="list-style-type: none"><li>■鹿児島県情報サービス産業協会の事務局を国分市頭脳センター内からアイテップ内に移転し、委員会体制で活動開始。総務委員会／企画委員会／広報委員会／研修委員会の4つの委員会体制となった。またKISAのロゴを公募し、現在のロゴを決定。</li></ul>                                                                                                                                                                                                  |
| 2003(平成15)年 | <ul style="list-style-type: none"><li>■企画委員会内に鹿児島県高度情報化推進部会(通称KAIPA)を発足。</li><li>■12月11日 議員を交えてインフラ整備状況や利用状況をお互いに確認し、意見交換を実施。今後は年数回の勉強会実施と高度情報化議員連盟との定期意見交換を継続することを決定。</li><li>■12月に『九州ギガビットシンポジウム2003in鹿児島』に参加。</li></ul>                                                                                                                                          |
| 2004(平成16)年 | <ul style="list-style-type: none"><li>■5月16日 平成16年度通常総会にて、会長に黒坂信彦氏(南日本情報処理センター代表取締役社長)を選任。事務局をアイテップ内から南日本情報処理センター内に移転。また鹿児島県高度情報化推進部会(通称KAIPA)を部会として独立させ本格的に活動を開始。</li></ul>                                                                                                                                                                                        |
| 2005(平成17)年 | <ul style="list-style-type: none"><li>■事務局を南日本情報処理センター内からソフトプラザかごしまに移転。</li><li>■6月21日 鹿児島県高度情報化推進部会(通称KAIPA)で作成した『鹿児島県高度情報化環境整備に関する政策提言書』を伊藤鹿児島県知事に提出。</li><li>■7月に提言書を県知事に提出した報告も兼ねて鹿児島県経済同友会情報推進委員会へも提言書内容の説明を実施し、お互いに連携をとって活動する意向をいただく。</li></ul>                                                                                                               |
| 2006(平成18)年 | <ul style="list-style-type: none"><li>■5月15日 平成18年度通常総会の総会後に『行政は地場IT企業に何ができるか～自立した地域産業を目指して～』と『ドゥアイネットの技術者養成の秘密』の2つの講演を実施。懇親会に映画『ザ・ウインズ・オブ・ゴッド～カミカゼ～』の今井雅之監督が飛び入り参加。</li></ul>                                                                                                                                                                                      |
| 2007(平成19)年 | <ul style="list-style-type: none"><li>■12月からの地上デジタル放送開始に先立ち開催された地上デジタル放送開始前イベント『レッツかごデジ』へ参加。また、11月に鹿児島市内の中小企業のビジネスチャンスの拡大とマッチングを行うとともに中小企業の情報化促進を目的として『かごしまITビジネスフェア2007』を鹿児島県情報サービス産業協会が後援して実施。</li></ul>                                                                                                                                                          |
| 2008(平成20)年 | <ul style="list-style-type: none"><li>■5月19日 平成20年度通常総会にて、会長に栗阪正俊氏(富士通鹿児島インフォネット代表取締役社長)を選任。</li><li>■KAIPAがインターネットのブロードバンド(高速大容量通信)を離島や山間地に普及させようと、産官学連携で無線LANを活用した実証実験に参加。鹿児島県のブロードバンドの整備状況が全国最下位であったために設備投資を低く抑えられる無線LANの設置・工事対応で支援し、実証実験に協力。</li><li>■『かごしまITフェスタ2008』を主催団体として実施。3日間で13,800人来場。バーバラ植村氏や宮下純一氏をお迎えしてセミナーを実施。鹿児島市民へITをより身近なものとして感じていただく。</li></ul> |
| 2009(平成21)年 | <ul style="list-style-type: none"><li>■5月18日 平成21年度通常総会に(財)日本サッカー協会トップレフェリーインストラクター上川徹様をお招きして『審判という仕事』と題して講演いただく。</li><li>■リーマンショックの厳しい経済状況の中ではありますが、『かごしまITフェスタ2009』を主催団体として実施。ロボットショーやゲストイベントなどを実施し、またホームページでリアルタイム情報発信も行い、3日間で14,500人来場。</li></ul>                                                                                                               |



# KISA40周年の歩み 2010-2016

- 2010(平成22)年**
- 5月17日 平成22年度通常総会にて、会長に中禮裕氏(南日本情報処理センター代表取締役社長)を選任。
  - 新公益法人制度への対応として、一般社団法人への移行の提案が行われ、平成22年度中に行うことが承認された。
  - 『かごしまITフェスタ2010』を主催団体として実施し、3日間で14,700人来場。ITフェスタのホームページにTwitter(現X)コーナーが設置されて、Twitterに関するセミナーやイベントも開催。
  - 平成22年度より鹿児島市より委託を受け、雇用対策として鹿児島市IT人材育成事業を開始。
- 2011(平成23)年**
- 5月16日 平成23年度通常総会にて、一般社団法人移行への定款変更説明を実施して承認。
  - 平成23年度も鹿児島市より委託を受け、雇用対策として鹿児島市IT人材育成事業を実施。
  - 新幹線全線開通となり『鹿児島 始発!』をテーマにKISAReport表紙デザインコンテストを実施。
  - 『かごしまITフェスタ2011』を主催団体として実施。3日間で14,500人来場。会場内にWiFi環境を整備したり、AR技術を利用した宝探しなど実施。FaceBookに関するセミナーやイベントも開催。
- 2012(平成24)年**
- 平成24年度も鹿児島市より委託を受け、雇用対策として鹿児島市IT人材育成事業を実施。
  - 鹿児島県よりスマートフォン等アプリ開発人材育成講座を受託し、講座を実施。
  - 『かごしまITフェスタ2012』を主催団体として実施し、KISA協賛セミナーを2講座実施。両講座とも満席となり、内容も充実したセミナーとなった。3日間で11,000人来場。
- 2013(平成25)年**
- 5月20日 平成25年度通常総会にて本坊修氏(本坊酒造代表取締役社長)をお招きして『魅力あるお酒造り』と題してご講演をいただく。懇親会には講演をいただいた本坊酒造様から多数の焼酎・ウィスキー・ワインの差し入れがあり、参加者が舌鼓を打つ。
  - 『かごしまITフェスタ2013』を主催団体として実施。3日間で10,000人来場。
  - 平成24年度に実施したスマートフォン等アプリ開発人材育成講座を受講した受講者が開発したスマートフォン向けのアプリ『ひまなび』を一般公開。
- 2014(平成26)年**
- 5月19日 平成26年度定時総会にて、会長に吉満哲也氏(南国システムサービス代表取締役社長)を選任。
  - 10月20日 鹿児島県警察本部と鹿児島県情報サービス産業協会は『サイバー犯罪の未然防止及び共同対処に関する協定』を締結。
  - 吉満会長がMBCラジオ515タ焼け伝言板に出演し、KISAとITフェスタの紹介を実施。
  - 『かごしまITフェスタ2014』を主催団体として実施し、2日間で9,000人来場。
  - 鹿児島大学とのマッチングを探る『産学連携及び知財に関する勉強会』実施。
- 2015(平成27)年**
- 鹿児島県内の情報通信関連企業の技術者等を対象に『WEBアプリ開発技術者養成講座』と『プレゼン力向上講座』を行うことにより、経営力の向上による売上や利益の増加を通じて在職者の処遇改善を図る目的で鹿児島県より『IT産業受注促進支援事業』を受託し、事業を実施。
  - 『かごしまITフェスタ2015』を主催団体として実施。2日間で8,500人来場。
  - 平成27年度県情報通信広報メディア調査研究会に参加。
- 2016(平成28)年**
- 鹿児島県より『IT産業ビジネス展開支援事業』を受託し、実践講座とマネジメント講座を実施。13社延べ30名の方が受講。
  - 鹿児島大学とのマッチングを探る第2回産学連携勉強会を実施。
  - 最終回となる『かごしまITフェスタ2016』を主催団体として実施。1300名の来場。ITフェスタ内で『さがそう!地元ICT企業』と題してKISA会員企業で企業説明会を実施。10社の説明に学生が149名来場。
  - 地域産業の課題解決や地域産業の高度化を目的とした地域産業高度化産官学連携協議会に参加。

# KISA40周年の歩み 2017-2023

- 2017(平成29)年**
- 鹿児島県より『IT産業ビジネス展開支援事業』を受託し、実践講座とマネジメント講座を実施。13社延べ30名の方が受講。
  - 鹿児島県職業能力開発協会主催「鹿児島県技能まつり」に KISAが 初参加。ものづくり体験教室と製作実演教室を開き、2日間で160名を超える来場者を迎え、どちらの教室も好評を得る。
  - 地域社会貢献と会員間の親睦を図ることを目的として第66回おはら祭夜祭りに会員企業から総勢63名参加。
  - AIがトレンドとなり『AI入門セミナー』を実施。
- 2018(平成30)年**
- 5月21日 平成30年度定時総会にて、会長に松窪寛氏(南日本情報処理センター代表取締役社長)を選任。
  - 鹿児島県より『IT産業ビジネス展開支援事業』を受託し、次世代IT人材育成講座とプロジェクトマネジメント講座を実施。20社延べ34名の方が受講。
  - 生産性向上支援訓練プログラムを開始し、第1回は『提案型営業手法研修』を実施。2日間コースを17名が受講されました。女性活躍推進や働き方改革への対応のために『女性の活躍推進と働き方改革セミナー』と『テレワークセミナー』を実施。
  - 鹿児島県技能まつりとおはら祭にも引き続き参加。
- 2019(令和元)年**
- 5月20日 令和元年度定時総会にて、鹿児島県高度情報化推進部会(通称KAIPA)は、一定の役割を果たしたと判断し、平成30年度を以って廃止・解散することを決定。対外関係機関として「教育部会」と「公共部会」の2つに分け、関係機関との連携強化およびこれまでの関係性を維持し、令和2年度に向けて新体制を協議していくこととなった。
  - 鹿児島県より『IoT・AI等高度技術者育成支援事業』を受託し、次世代IT人材育成事業講座と協業プロジェクト創出講座を実施し、21社延べ35名の方が受講。
  - 事務局を設置している「ソフトプラザかごしま」が「mark MEIZAN」としてリニューアルオープン。
  - 11月に四国×鹿児島 ICTビジネス交流会として四国IT協会8社とKISA会員企業9社によるビジネス交流会を開催。各企業の事業紹介や商品・サービス説明を行い交流が図られた。
  - 鹿児島県技能まつりとおはら祭にも引き続き参加。
- 2020(令和2)年**
- 5月18日 令和2年度定時総会にて、会長に久永忠範氏(フォーエバー代表取締役社長)を選任。令和2年定時総会は新型コロナウイルス感染拡大防止のためにご来賓の出席を遠慮いただき、会員には委任状参加を推奨し、講演会、懇親会は省略して開催。
  - 鹿児島県より『IoT・AI等高度技術者育成支援事業』を受託し、次世代IT人材育成事業講座と協業プロジェクト創出講座を実施し、18社延べ33名の方が受講。
  - 教育部会が鹿児島大学産官学・地域共創センター様と協業し、鹿児島大学IoTラボツアーを行い、2日間で会員19名が参加し、活発な意見交換が行われた。
  - 家族参加型イベントとして釣りイベントを実施し、10組の家族が参加。
- 2021(令和3)年**
- 5月17日 令和3年度定時総会も新型コロナウイルス感染拡大防止のためにご来賓の出席を遠慮いただき、会員には委任状参加を推奨し、講演会、懇親会は省略して開催。
  - 12月 下鶴隆央鹿児島市長、久保田司CIO補佐官らをお招きし、鹿児島をはじめとした地域のDX推進のためにIT産業を代表して当協会と意見交換を実施。
  - 教育部会は産学連携の一環として鹿児島大学学生向けのオンデマンド授業をKISA会員企業に所属するエンジニアで担当し、7つの講座を実施。また教育部会では鹿児島大学IoTラボツアーを実施。
- 2022(令和4)年**
- 5月16日 令和4年度定時総会も新型コロナウイルス感染拡大防止のためにご来賓の出席を遠慮いただき、会員には委任状参加を推奨し、講演会、懇親会は省略して開催。
  - 公共部会で『鹿児島県内自治体からの各種依頼に関する対応ガイドライン』を制定。
  - 教育部会で『鹿児島大学シーズ発見セミナー』と『教育機関(鹿児島大学工学部と鹿児島キャリアデザイン専門学校)への講師派遣事業』を実施。
  - 鹿児島県から『高度デジタル人材育成支援事業』を受託し、IT技術者向け講座、マネージャー向け講座を実施し、13社延べ25名の方が受講。
  - 3年ぶりに開催されたおはら祭夜祭りに10社86名で参加。
  - ゴルフコンペにてチャリティ募金を実施し、鹿児島県社会福祉協議会様に贈呈。
- 2023(令和5)年**
- 5月17日 令和5年度定時総会を4年ぶりにご来賓の出席を賜り、懇親会も含め開催。久しぶりの通常開催を実施し、多くの会員の皆様、関係団体の皆様と交流。基調講演では、『日本の電気通信の父』寺島宗則氏の子孫である松木建夫様に大変貴重なお話をいただく。
  - 10月に鹿児島県情報サービス産業協会は前身であるソフトウェア振興協会設立から40周年を迎える。

# 40周年記念式典&祝賀会



記念式典 久永会長



記念式典 下鶴市長



KISA40 周年記念イメージキャラクターコンテスト受賞式



祝賀会

## KISA会員紹介 (50音順)

### 1 株式会社ARS

<https://www.arssystem.co.jp/>



ARSは2003年に起業し現在創立20周年を迎え、本社を鹿児島に置き、東京・福岡・熊本・沖縄にオフィスを展開しています。

主な事業は①システム開発事業②医療・福祉分野のIT推進事業③Webサービス構築・運営事業です。システム開発事業は医療・金融などの受託開発を要件定義から運用保守までワンストップで効率的かつ高品質なモノ作りを実現しています。

医療・福祉のIT推進事業においては医療機関向けAceシリーズの企画・提案・販売を行い、予約、受付、番号案内、会計などの外来患者システムと病院ポータル(予約、問診、決済)などのWebサービスのラインナップを揃えています。

我々ARSは先進的で確実な技術を活かし、常に顧客の期待に応えられる企業を目指して参ります。

### 2 株式会社BBSアウトソーシング熊本

<https://www.bos-k.co.jp/>



株式会社BBSアウトソーシング熊本は、株式会社ビジネスブレイン太田昭和(略称BBS)の100%子会社として、2016年に熊本で誕生しました。『共に歩む～お客様・社員・地域の豊かな未来に向けて～』を企業理念に掲げ、BPO・システム開発の両事業を行っております。

BPO事業本部は、お客様の会計・人事業務を代行するだけでなく、公認会計士や社会保険労務士等の実務家やBBSコンサルタントと連携しながら、高付加価値なサービスを提供しております。

また、開発事業本部はニアショア開発拠点として、BBSグループの社内システムの保守応、BBSの製品開発、BBSが受注したシステムの設計・開発を行っております。

2022年6月に、両事業部が共同でBPO×DXを進める拠点として、鹿児島センターを開設しました。鹿児島への経済的貢献を目指しております。

### 3 株式会社フィットコンサル

<https://fitconsul.jp/>



新型コロナの流行により、テレワークやデジタル化が叫ばれる一方、日本のIT化の遅れが露出されました。そこで、国の政策でも、数多く「DX」という言葉が使われるようになり、また、大企業だけでなく、中小企業の間でも「DX推進」という声が聞こえるようになってきました。しかし、それと同時に、様々な企業の経営者や担当者からは、「DX?何処からやれば良いのか?」といった、戸惑いの声を聞く機会も多くなってきました。

フィットコンサルは、このような数多くの声に応え、「お客様にフィットしたデジタル化(DX推進)」支援や、IT管理者の不在、社内のITスキル不足等の課題を抱えてお客様などにも、社内要員の存在の如く、IT管理やシステム運用サポートのお手伝いもさせて頂いています。



# KISA会員紹介

## 4 株式会社FineMetrics

<https://finemetrics.co.jp/>



**FineMetrics**

当社は鹿児島大学&横浜国立大学認定ベンチャーとして、両大学から各分野の専門家を招聘して様々なソリューションを提供できる点が特長です。

主な事業内容はAIによる知的財産業務のDX化で、現在はNEDOや鹿児島県の助成を受けて特許の価値を金銭的に可視化できるシステムの開発に取り組んでいます。

また、知財情報並びに統計分析を活用した経営戦略立案や新規事業の探索、オーダーメイドのセミナー開催等も事業の柱としており、鹿児島における企業の競争力強化に貢献できるものと考えております。

## 5 有限会社Frida

<https://frida-studio.com>



KISA創立40周年おめでとうございます。弊社はウェブサイトの企画、制作を主に、ウェブ周りのこと全般を手がける専門家として活動しております。

2006年に「Webで鹿児島を元気に!」のモットーを掲げて創設以来、私たちは顧客のビジョンを具現化し、オンラインでの成功を支援するお手伝いをしております。常に技術の進化に適応できるよう、最新のトレンドを取り入れ、クライアントの個別のニーズに合わせたカスタムソリューションを提供し続けるために日々学習を重ねております。近年ではSNSマーケティングの需要も高まっており、今まで以上に独自性が求められる時代に突入しているようです。KISAの一員としてこれからも地域の情報サービス業界をさらに活発化できるよう努めて参りたいと思います。

## 6 株式会社HTSアクト

<https://www.hts-act.com/>



最先端の技術と豊富な経験をベースに、お客様のニーズに100%お応えすべく様々なソリューションをご提供いたします。

コンサルティングからシステム開発、運用保守まで幅広くかつワンストップのテクニカルサービスをご提供いたします。

## 7 ICTプロデュース

<https://ict-produce.com>



**ICTプロデュース**

ICTプロデュースは創業以来、課題解決のためのアイデア(知的財産)の出し方をサポートし、売上向上のための知的財産の活用を支援しています。現在、以下の2つを軸に事業を行っています。

一つ目は、中小企業の競争力を向上させ、持続的な成長を実現するための経営戦略の作成、効率化と生産性向上の観点でのDXの推進、知的財産の活用による売上拡大です。二つ目は、6次産業化とスマート農業支援事業で、農業の人手不足や効率化、DX化を推進することにより、農家さんの所得を拡大し、農業産業の発展を目指しています。

頑張る企業とのマッチングを行いながら、鹿児島の発展に貢献していきたいと考えております。お力添えの程よろしく申し上げます。

## 8 SCSKニアショアシステムズ株式会社

<https://www.scsk-nearshore.co.jp/>



SCSKニアショアシステムズ株式会社

私たちSCSKニアショアシステムズ株式会社は、住友商事グループのIT中核会社であるSCSK株式会社のグループの一員として、システムの機能拡張や保守開発のサービスを地方拠点から提供しています。

2016年、鹿児島市加治屋町に開設した鹿児島開発センターでは、車載のモデルベース開発や通信業界向けの開発案件を中心に「鹿児島で東京の仕事をする」をコンセプトに、順調に体制拡大を進めています。

「魅力あふれる地元で働きたい」、「好きなまちで、自分らしく働きたい」、「地方に貢献したい」とUJターンを希望される学生や技術者の新卒・キャリア採用や、鹿児島のパートナー企業との連携を積極的に推進し、地域社会を盛り上げていくことをミッションとして取り組んでいます。

## 9 Tech88株式会社



Tech88株式会社は、地域へ貢献し発展させる新しいビジネスを創造する会社です!を企業理念に掲げ、令和3年8月に起業致しました。得意分野は、農業用ロボット開発などIoTを中心にAIとの連携も行う仕組みを提供しております。また鹿児島の地域のエンドユーザー様へのシステムコンサル、開発も請け負っております。今後ともよろしくお願いいたします。

## 10 株式会社WISHシステムコンサルティング

<https://wish-sc.co.jp>



弊社は、2005年の創業以来システム開発事業を主軸に据えながら、独立系ソフトハウスとして堅実に成長して参りました。現在では自治体様、金融機関様、民需系エンドユーザ様といった幅広いお客様に対し、システムコンサルティングからシステム設計、開発、そして運用・保守まで一貫したサービスを提供させていただいております。本年8月には「鹿児島サテライトオフィス」(JR鹿児島中央ビルAMU WE 6F)を開設し、働きやすい環境のもと、今後ますます加速するデジタル社会におきまして、これまで培ってきた高い技術力と業務知識をベースに、AI、IoT、ビッグデータといった最新の技術を駆使しながら、お客様のご要望に合ったシステムをご提供して参ります。

## 11 有限会社アイ.タイムズ

<https://www.itimes.co.jp/>



有限会社アイ.タイムズは2000年に奄美(本社)で操業を開始し、2005年に福岡オフィス、2013年に奄美ニアショア開発センター、2016年に鹿児島オフィスを設置し、3拠点で連携しながら企業向けソフトウェア開発をメインに事業展開を進めています。コミュニケーション能力が高く、未来の先へ日々成長する会社を目指し、人材一人一人が常に利他の心を持って地域社会へ貢献していける会社でありたいと考えています。KISA(2002年入会)の40周年にあたり当社としてもKISAの益々の発展と鹿児島県の経済向上に貢献できるよう微力ながら邁進してまいります。

## 12 アイテップ株式会社

<https://itep.jp/>



KISAと同じ1983年の設立から40年という、IT業界の中でも長い歴史を持つ弊社は、これまでのノウハウを活かしサービス・ソリューションの幅を広げ、民間企業、自治体、医療機関向けの事業領域でIT技術力を発揮しています。

2022年には酒造業向けパッケージシステム『三酒の神器』事業を譲受し、熊本営業所を開設しました。もともと鹿児島のお客様が中心でしたが、現在は全国のお客様にサービスを展開しております。

最近ではRPA、AI、IoTに関わるサービスの提供や、DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進を行うなど、新しいことにチャレンジしています。

アイテップはIT技術と当社の最大の魅力とも言える人間力を兼ね備える企業として社会貢献をし続けます。

## 13 アジア印刷株式会社

<https://azia-print.co.jp>



創業59年、法人化55年となります。法人化後間もなく、フォーム輪転機によるコンピュータ用帳票の印刷を始め、その後、大型の印刷機導入等設備の更新を進めてまいりました。他社さんとの違いは①圧着印刷②AR③既製の封筒等への4色カラー印刷④ドローン利用の映像制作⑤箔押し印刷 が可能ということです。箔押し印刷では、通販サイトを立上げ全国からご注文をいただいております。

私どもの会社は規模を大きくするのではなく、一点一点を大切に丁寧に創ることを心掛けています。県情報サービス産業協会の会員企業様とのデジタル技術を使った新サービスが出来れば良いと思っております。

## 14 株式会社アंकス

<https://www.ankusu.com/>



「世界をもっと楽しく」を理念に掲げ、お客様のために自分たちは何ができるのか、地域のために自分たちは何ができるのかを追求し、自分たちの自身の技術の向上と次世代のエンジニアを育成していくことをミッションとし、ITを通じて社会をもっと便利にもっと豊かに、システム開発と人材育成を通して地域に貢献できる企業を目指しています。

## 15 株式会社インパクト

<https://www.inpact.co.jp/>



弊社は設立より25周年を迎え、主にオープン系システムに対応したシステム構築のノウハウを蓄積してまいりました。各種プラットフォームに対応し、統合的な技術力でお客様にご提案させていただいております。一歩先を行く技術力と、果敢なチャレンジ精神で、世の中にインパクトを与えられるよう、常に進化し続けます。

# KISA会員紹介

## 16 株式会社エス・テー・ラボ

<https://www.stlabj.co.jp/>



株式会社エス・テー・ラボは、鹿児島県と関東地区で事業展開する創立20年目のソフトウェア開発会社です。AI、クラウド技術を駆使した先進のソフトウェア開発、医療やスマート農業（IoT）向けのサービス開発、オンプレミスのインフラ構築を得意分野とし、最新技術を活用した、お客様のビジネスを次のレベルへと引き上げるためのソリューションを提供しています。

また、昨年鹿児島中央駅付近に事務所を移し、フレックスやリモート開発など多様な働き方を実現できるような仕組みにも取り組んでおり、従業員一人ひとりが自身の能力を最大限に発揮できる環境を整えています。

「社員が育てる会社（社員の主体性を重んじ、会社は社員のやりたいことをバックアップ）」の理念のもと社会に貢献し続けてまいります。

## 17 株式会社エム・エム・シー

<https://www.mmc-net.co.jp/>



KISA創立40周年、おめでとうございます。

弊社はKISAより設立が2年早く、42年にわたり鹿児島を地盤として事業を行っています。

事業の柱は、「ネットワークサービス」、「システム開発」になります。

近年、「ネットワークサービス」の需要が増加しており、弊社ネットワーク技術者の提案・設計のもと、お客様に合ったネットワーク構築を数多く行っています。「システム開発」は自社ソフトウェアパッケージ開発や、お客様の業務・運用形態に合わせたソフトウェアの開発を行っています。

社員数は49名で男女構成は7:3となっています。

会社は天文館地区にあることから、利便性の高い立地が社員には好評です。

会員の皆様と地域の情報化を促進していきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願い致します。

## 18 株式会社エム・ディ・エス

<https://www.kk-mds.jp>



あらゆる種類のプロセス設計から運用まで、オールインワンサービスを実現します。

### 株式会社エム・ディ・エス

〒890-0064  
鹿児島市鴨池新町5番22号  
TEL 099-255-1413 FAX 099-213-0220  
<https://www.kk-mds.jp/>



当社は、データ入力、システム開発、インストラクター等を中心とした業務を行っております。データ入力では、大量の様々なアナログ情報を正確にデータ化いたします。

特に、自治体関連の給与支払報告書、申告書などの大量入力、療養費適正化業務をサポートする「療養費管理システム」、コロナワクチンの接種状況の管理なども行います。

またシステム開発では、給食配食システム、栄養システム、人事評価システムなど高品質でお客様のニーズに適応したシステムを提供しています。インストラクター業務では、パソコンやアプリケーションの操作方法、応用技術など提供しており、研修講師なども行います。DXの第一歩は、データのアナログ化からデジタル化です。当社はお客様のDX推進をトータルでサポートいたします。

## 19 株式会社エヌ・ケイ・カスタマイズ

<https://nkcustomize.co.jp>



弊社は、「お客様にとってOnlyOneのシステムを構築、業務に最適なシステムを!」スローガンとして、Claris FileMakerを利用したシステム開発を行っております。

同ソフトでの開発は、他言語に比べ短納期・ローコスト、保守の容易性等のメリットが挙げられます。

開発手法として、「アジャイル型開発」を取り入れているため、開発途上のシステムを確認しやすい手法であるため、導入後に現場で発生する混乱を少なくする事が可能です。

また、「Claris FileMaker」ライセンスの販売も可能です。

ライセンス数やライセンス使用形態などにより、最適なプランをご提案可能です。

ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせくださいませ。

## 20 鹿児島応用技術株式会社

<http://kat.omega.ne.jp/>



鹿児島応用技術株式会社は、鹿児島県鹿屋市に本社、東京港区に事業所を置く、IT関連のシステム開発・運用・保守を行う会社です。1985年の設立以来、幅広い分野のシステムを手掛けてきました。弊社の強みは、豊富な実績と経験に基づく技術力、お客様のニーズに寄り添った提案力です。

有能な人材を活かし、育てられる会社を地元で創りたいという考えから誕生した鹿児島応用技術は、社員一人ひとりが自ら考え、行動する「自律型人材」の育成にも力を入れています。親も子も孫も同じ地域で暮らしながらも、国内トップレベルのクオリティを保ち、かつ地域社会に貢献できる企業を目指しています。

鹿児島応用技術株式会社は、これからも鹿児島県のIT産業の成長に貢献し、地域社会の活性化に寄与して参ります。

## 21 株式会社鹿児島銀行

<https://www.kagin.co.jp/>



株式会社鹿児島銀行は、1879年（明治12年）10月6日に創業以来、「地域貢献」を企業理念に掲げ、地域社会の発展とともに歩んでまいりました。

第8次中期経営計画では、デジタル戦略を経営戦略のひとつと位置付け、DXを推進する仕組みを構築することで、DXの分野でも地域・お客さまの課題解決に積極的に取り組んでいます。

今後も、「環境にやさしい地域づくり」「全ての人を支える地域の基盤づくり」「全ての人が活躍する職場・地域づくり」「地域に必要とされる組織づくり」を4つの重要課題と定め、地域の持続可能な発展とSDGsへの貢献を目指してまいります。



## 22 鹿児島情報サービス株式会社

<http://www.kis-kk.co.jp>



昭和59年12月にユーザビリティの追求を基本理念としたソフトウェア開発主体の鹿児島情報サービス株式会社を設立しました。鉛筆一本から始めた事業も早40年の節目を迎える事が出来ました。営業職を抱えない弊社にとってお客様からの絶大な信頼が弊社存続の生命線であり未来へ邁進するための原動力となっています。現在はシステムソリューション事業に加え、労働者派遣、有料職業紹介、ビジネス研修を含むリクルート事業を柱に取り組みんでいます。平成26年3月にはお客様に対し未知な部分からニッチな部分まで補完できるようDX関連を含む研究企画開発部門を分社化し、「メーカーになろう。」を合言葉に社会貢献できる企業を目指しています。

## 23 鹿児島信用金庫

<https://kashin.co.jp/>



鹿児島信用金庫は、大正11年10月1日、中小商工業者の相互扶助の精神の基、前身である有限責任鹿児島信用組合が誕生して以来、令和4年10月1日で創立100周年を迎えました。

当金庫は、中小企業の健全な発展と地域社会の繁栄のため、地域金融機関として密接な関係づくりにも努めるとともに、経営活動を最大限に効率化し、いかなる環境の変化にも耐え得る経営体質をつくりあげ、お客様の総合的パートナーとして、また地域文化の発展に役立つ金融機関として皆様とともに成長・発展をめざします。

IT分野では、令和2年11月に「ITの杜」業務連携協定式を実施し、地元企業への「ITによる経営改善」を推奨し、ITを使った更なる地域貢献を推進します。

## 24 株式会社鹿児島頭脳センター

<https://www.kbc3.co.jp>



株式会社鹿児島頭脳センターは、国、鹿児島県、霧島市、鹿児島市、姶良市、関係企業等が一体となって設立された「第三セクター」です。

平成2年(1990年)に、研究所・ソフトウェア業等(頭脳部分)の集積促進計画による地域産業の高度化を図るための中核的推進母体として、国の地域振興整備公社(現:中小企業基盤整備機構)等からも出資を受けて設立され、30年以上の歴史を有します。

2022年には、デジタル技術による大きな社会変革が求められている状況を踏まえて、地元株主主体の「地域第三セクター」に生まれ変わり、現在、「ITプロ集団」として、よりの確・機敏に鹿児島の発展に貢献する取組を積極的に展開しております。

## 25 鹿児島相互信用金庫

<https://www.shinkin.co.jp/kasosin/>



当金庫は、「金融業務を通じて、地域社会の繁栄に奉仕し、日本経済の発展に貢献する」という基本方針の下、鹿児島県一円(奄美市及び大島郡を除く)に57店舗を配した、地元鹿児島の方々による鹿児島の方々のための金融機関です。

これまで「超・地域密着経営」の発想のもと、地元中小企業や個人の皆さまへの金融支援だけでなく、自治体や企業、大学等と連携し、地域の困りごとと解決や持続可能性の向上に取り組んできました。これからも地域の皆さまとのネットワークとお客さまの支えを経営基盤として、地域に貢献していくことが責務であり、金庫が持ち合わせている様々な機能を地域社会に活かし、地域との共通価値の創造に取り組んでまいります。

## 26 株式会社データ・アプリケーション

<https://www.dal.co.jp/>



1992年にUNIX向けの製品をリリースして以来、EDI(電子データ交換)を中心にデータ連携分野において信頼性の高いパッケージソフトウェア「ACMS(Advanced Communication Management System)シリーズ」を提供してきました。「ACMSシリーズ」は、国内のEDIパッケージ市場でリーダーシップを確立しており、すでに2,933社14,571サイトを越える企業のミッションクリティカルなシステムで稼働しています。ビジネス変化に強く、新たなイノベーションを生み出す企業のデータ連携ソリューションを今後も提供してまいります。

## 27 株式会社キーバインド

<https://www.keybind.com>



キーバインドは2002年の創業以来、金融機関(損保、銀行及び生保)のお客様を中心にシステム開発に従事しております。お客様に寄り添ったシステム開発を特徴とし、提案から設計・開発、導入、運用保守まで対応いたします。

社名のキーバインドは鹿児島の方言である「きばっど」を由来としています。自分を励まし、相手にエールを送る言葉です。経営理念である「共存共栄」を胸にお客様と共に繁栄していくことを目指しています。

2022年7月に鹿児島市と立地協定を締結し、9月に鹿児島営業所を開設しました。鹿児島営業所では自社パッケージ「SmartBind」の事業展開として「高齢者向け生活支援サービス」などを地域に向けた支援事業として推し進めると共に、首都圏開発案件の開発支援等を行っています。

## 28 九州デジタルソリューションズ株式会社

<https://kyu-ds.com/>



九州デジタルソリューションズ

九州デジタルソリューションズ株式会社は、多様なデジタル技術を活用して、地公体や地域企業の持続的な発展に貢献することを目的としたソリューションカンパニーです。

当社は、1988年に肥後銀行の子会社として生まれ、肥後銀行のシステム開発・運用を担ってまいりました。2022年4月に九州フィナンシャルグループの100%子会社となり、2022年10月には鹿児島営業所を開設、現在は熊本・鹿児島両県を中心に九州全域で事業を展開しています。

私たちは、九州フィナンシャルグループの一員として、お客さまの多様なニーズに応え、最適なソリューションを提案しております。業種や業務内容に合わせて、デジタル技術を活用した業務の標準化や効率化に貢献します。

## 29 株式会社クローバーシステム

<http://www.clov4.co.jp>



2009年7月17日創業以来、お客様の様々なニーズに対応するソフトウェア開発技術を鹿児島からお届けできるよう

誠心誠意をもって取り組んでいます

平均年齢32歳の人財は、クローバーの葉のように寄り添い協力し合い、人と人の絆を大切に、

四葉のクローバーの四つの「チカラ」ではっきりとした目標のもとに地域社会とともに繁栄することを目指して活動しています

CHIKARA of four leaf Clover

Challenge 未来に挑戦する「チカラ」 Creative 未来を創造する「チカラ」

Collaboration 協力し合う「チカラ」 Certain 確実に実行する「チカラ」

あらゆることに感謝し、つながりを大切にすることでより多くの満足度を得られる会社を目指します

## 30 株式会社ケイ・シー・エス

<http://kcs-it.jp.com/>



株式会社ケイ・シー・エスは、設立以来「親切・明確・誠実」をモットーにお客様との信頼関係を大切に育むとともに最新のIT技術やアイデアによって付加価値を創造し企業や地域の活性化と発展に貢献できる会社を目指しております。

経済のグローバル化や急速に変化する社会環境に企業の競争力を獲得し、有用な価値を提供し続けるためにお客様と一緒に考え共有するソリューションをこれまで私たちが培ってきたIT技術者の「知恵」と「知識」と「技術力」で提供することを企業価値と考えます。

また、企業の発展と躍進により地域の人々を心豊かにし安心と歓びを共にすることができると信じ、IT事業者としてお客様の信頼に応え事業の健全な成長と事業活動の成果を上げるべく日々努力して参ります。

## 31 株式会社 現場サポート

<https://www.genbasupport.com/>



現場サポートは、全国の建設業法人向けに自社開発のクラウドサービス「現場クラウド」を提供するITソリューション企業です。企画、開発、販売、サポートを一貫して行い、建設業の働き方改革と業務効率化をSaaSで実現しています。

チームの生産性向上には相互理解→相互信頼→相互作用が不可欠です。私たちの理念「チームを活かす、だれもが活きる」を通じて、相互理解の仲介を使命と捉えています。

しかし、既存のサービスだけでは限界があります。お客様と地域社会により多くの価値を提供するため、既存サービスの充実はもちろん、お客様の課題を解決する新サービスの提供にも力を入れていく所存です。引き続き多くの声を聞かせていただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 32 小平株式会社

<https://www.kobira.co.jp/>



小平株式会社(KOBIRA Corporation)は鹿児島に本社を置く、エネルギー(LPG、電気)、国際貿易、ITソフトウェア開発、ガソリンスタンド事業など多角的に展開する総合商社です。

「地域に根ざし、世界で勝負する」をスローガンに鹿児島、九州だけでなく、アメリカ、タイ、インド、ベトナム、中国まで含めたグローバルなビジネスを展開し、また、ベンチャー企業の育成など、様々なチャレンジを行っています。

私どもは人口減少など多くの課題をかかえる地方にあって大きな社会課題を解決する企業になりたいと考えております。変わり続けることで激動の時代に対応し、新しい価値の提案を行ってまいります。

## 33 コムテック株式会社

<https://www.ct-net.co.jp/>



コムテックは創業47年を迎える企業であり、ITとBPO(ビジネス・アウトソーシング)を二軸としたサービスをお客様へ展開しています。

お客様のニーズに合わせて最適なプロセスを整備し、IT・データ等を活用した業務設計を行うことで、上流から下流まで一貫したBPOサービスをご提供しています。

また、それを構成する部品としてシステム開発やインフラ運用、業務代行等の個別サービスを展開しています。

南九州センターではシステム開発・運用をメインにお客様のビジネスをサポートしています。

地元企業はもちろんのこと国内外の大手企業とも取引をいただき、本社とも連携をとって地元根付しながら最先端の技術にも取り組んでいます。

### 34 株式会社コレクトプラン

<https://correctplan.com/>



株式会社コレクトプランは、情報システムを社会的使命としながら、設立当初から運営を開始したインターネットショッピングで卸小売業が躍進している会社です。鹿児島県産の黒豚や特産品を全国にお届けする通販サイト「くろぶた.ねっと」を展開し、多くのお客様にご利用いただいています。情報システムソリューションでは、WEBサイト制作やWEBシステム開発などの各種サービスを行っており、お客様の「あったらいいな」を実現するパートナーです。社会に貢献する新たな価値を創造し、社員の幸福を実現させる経営を行っています。設立当初からの精神である「熱意、誠意、努力、己を磨け、感謝の気持ち、謙虚な姿勢」を大切に、喜びと感動を共感できる企業を目指しています。

### 35 株式会社コンサル41

<https://consul41.com>



弊社は中小企業の組織づくりのご支援、DX推進コンサル、スマート農業推進に携わっております。組織づくりにおいては、事業戦略の立案、補助金申請支援、中間管理職のマネジメント強化、企業の文化・風土づくりの支援等、幅広く活動させて頂いております。研修方式ではなく、経験を活かした実践型が特長です。  
DX推進においては、業務フローを整理して課題を可視化し、優先順位をつけて活動します。  
スマート農業の推進においては、作物の栽培過程で得られるデータを一括管理することで、反収増加や出荷予測精度を向上させることが可能になります。  
お客様のニーズがあること、弊社が価値提供できること、社会の役に立つことを意識して活動して参ります。

### 36 株式会社システムファクトリーかごしま

<https://www.k-sfk.jp/>



株式会社システムファクトリーかごしま は鹿児島においてソフトウェア技術者の働く場を用意する、また鹿児島で安定、安心して働ける場を設けることを目標として設立しました。  
鹿児島を事業の中心として、現在のところWebシステム開発をメインとして、車載システム等の組込システム、製造装置の制御システムなどのソフトウェア開発を対応しています。ソフトウェア技術の実践を通して鹿児島に働き場所を希望するIT系技術者・業務志望者に働く場、スキルアップの機会を提供すると共に、最先端技術の習得、実践に挑戦して参ります。  
KISA会員の皆様と共にかごしまをIT技術者が育ち、ますます安心して豊かに暮らしていける地域になるように努めていく所存です。よろしくお願い申し上げます。

### 37 株式会社システムメディア

<https://www.sys-media.co.jp>



システムメディアは、鹿児島市谷山港にあるソフトウェア、ネットワーク、サービス・サポートまで1社で全てをこなすオールラウンド型の総合ベンダーです。  
1996年の創業以来、クライアントが抱える問題と真摯に向き合い、IT・通信を融合させた革新的なシステムをご提供することで、クライアントからの信頼を得てまいりました。  
「心にグッとくる、愛あるスキルとサポートを。」のキャッチフレーズのもと、鹿児島県内の中小企業をターゲットにしたソフトウェア開発やWEBシステム構築、WEBサイト制作、ネットワークの構築といったITや通信に関する仕事を主軸とした事業を行っています。

### 38 株式会社シナプス

<https://corp.synapse.jp/>



通信とITで、もっと魅力的な鹿児島を——  
株式会社シナプスが提供するインターネット接続サービス「SYNAPSE」は、1995年、南九州初の地域系プロバイダとして誕生しました。  
パソコンすら珍しい時代に創業者の高橋美博は、「インターネットで地方の時代が始まる。鹿児島が乗り遅れてはいけない」と、危機感と郷土愛を持って新事業に果敢に挑戦しました。  
以来培ってきた通信とITの技術力、お客様サポート力、そして県内随一のネットワークインフラを強みとして、鹿児島がもっと魅力的に、豊かになるように挑戦します。世界中から「鹿児島に行きたい」「鹿児島で働きたい」「鹿児島に住みたい」と思ってもらえる楽しい鹿児島コミュニティの実現こそが、私たちの使命であると考えています。

### 39 白露カンパニー株式会社

<https://www.iwasaki-group.com/>

白露カンパニー株式会社はいわさきグループ内の情報通信事業者として、システム及びネットワークの導入・運用、ITコンサルティング業務を担当し事業基盤を支えています。

①OA機器の選定・導入 ②Web・業務システムの構築・運用・保守 ③ネットワークインフラの構築・運用

④専用のネットワークにシステム等の付加価値をつけてお客様へサービスを提供する「ダークファイバ事業」を行っています。

継続的かつ戦略的な成長を遂げていくため、システムおよびネットワークの安定的な運用とともに、「常に現状に満足せず、次の段階を見据えたシステム構築を図り、事業基盤の強化を図るため様々なことにチャレンジする」ことを最大の目標とし、システムの先にいるお客様へ、よりよいサービスを提供することを心がけています。



# KISA会員紹介

## 40 新和技術コンサルタント株式会社

<https://www.net-shinwa.co.jp/>



1972(昭和47)年1月創立の当社は52年目を迎えました。創業以来「至誠・進取・同心」の理念の下、総合建設コンサルタントとして、豊かな社会を築くため社会資本整備に注力し、顧客と地域社会に信頼される企業を目指しております。事業としては、PCや周辺機器の保守、プログラム作成、ネットワークシステムの構築等の「情報通信技術分野」をはじめ、公共事業(社会資本整備)に係る「測量・設計・補償業務」を中心に、「生物・自然環境調査」や「埋蔵文化財調査」、及び「再生可能エネルギー導入可能性調査」など多角的に展開中です。九州全域を営業エリアとし、規模、売上ほか県内トップクラスの総合建設コンサルタントです。是非一度会社をご訪問頂き、当社の業務ほかに触れて頂きますと幸いです。

## 41 株式会社スマートエンジニアリング

<https://smart-engineering.jp/>



この度は、創立40周年、誠におめでとうございます。  
弊社は、創業以来、地域防災や地域活性化に対応するアプリの開発やIoT機器の開発など、ソフトウェア・ハードウェアの両面でお客様のご要望に対応できるよう取り組んで参りました。最近、コロナ禍以降の急速なデジタル化の潮流の中、自治体、企業からDX化への支援を行っております。  
今後も鹿児島県の発展のために取り組んで参ります。  
宜しくお願い申し上げます。

## 42 株式会社ソフトウェア開発技術

<https://www.soft-dt.com>



私たちソフトウェア開発技術は、「鹿児島から全国へ、そしてあなたと未来を創造する」を合言葉に、ソフトウェア開発やDX支援サービス等を提供し、社員、お客様、家族、そして地域の皆様と、すべてのステークホルダーと一緒に喜(歓)びを共有できる企業を目指しています(共奏共歓)。

今年で創立15年を迎え、Symphony(笑顔と活気に溢れ自由闊達な社風)、Dramatic(挑戦から生まれるワクワク・ドキドキ感)、Timeless(働く職場は自己実現の場)の、3つの行動指針を新たに掲げました。

私たちを取り巻く環境は予想以上に変革し、私たちの使命と役割は益々重要となっています。  
個人一人ひとりが「何ができるか?」を考え行動し、これからも果敢にチャレンジして参ります。

## 43 ソフトマックス株式会社

<https://www.s-max.co.jp/ja/Top.html>



ソフトマックス株式会社は、総合医療情報システムの開発、販売、導入、保守を主な事業とし、創業から50年目、東証上場から10周年を迎えました。鹿児島本店と開発拠点、東京本社を中心に、北は北海道、南は沖縄の事業所から全国の医療機関に医療DXの様々なサービスを提供しています。

長年お客様とともに培ってきたノウハウをベースに、自社開発の電子カルテや医事会計システム、各種部門システムの『PlusUs』シリーズをご提供し、「医療の安全と質の向上に貢献するICTソリューション」として医療機関にご利用いただいています。

当社は、今後も次世代型システムの開発やクラウドサービスの提供に取り組み、医療DXで日本の医療に貢献してまいります。

## 44 株式会社ソフト流通センター

<https://www.srckagoshima.co.jp/>



当社は独立系システムインテグレータとして2000年に本格事業を開始しました。

鹿児島への貢献を目指し、2010年には鹿児島市中央町に事務所を購入、2015年には本社を東京から鹿児島に移転しております。

主な事業は自社製品の販売・保守や、受託開発を中心としております。

自社製品である卵御殿シリーズにおいては、全国約30ユーザー様にご利用頂き、ご好評いただいております。

受託開発においては、業務系システム開発をはじめ、組み込み系システム開発も得意としており、全国の様々な企業様の案件を鹿児島で開発しております。

今後も全国のユーザー様、メーカー様との協業を通して、微力ながら鹿児島情報サービス産業の発展にお役に立ちたいと存じます。ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

## 45 株式会社トウコン・鹿児島

<https://www.tcsy.co.jp/tocon>



当社は2021年10月に東京コンピュータシステム株式会社鹿児島支店が子会社化してスタートしました。

業務内容は、大手ビジネスホテルチェーンのフロントシステムの保守開発、クラウド型SFA・CRM統合システムの導入支援を中心に、地場エンドユーザー案件にも取り組んでいます。

鹿児島を子会社化した理由のひとつに、代表である西園の「生まれ育った鹿児島を応援したい!」という思いがあります。今では、親会社の社員も半数が鹿児島県民となりました。鹿児島と東京の社員がワンチームとなり、たくさんの方を笑顔にできるサービスを提供しています。鹿児島にいながらビッグプロジェクトに関わりエンジニアとしてのスキルを磨けることはもちろん、仕事も人生も楽しめる会社。そんな会社をトウコン鹿児島は目指しています。

## 46 トータル・ソフトウェア株式会社

<https://www.tsc-inc.co.jp>

トータル・ソフトウェア株式会社

弊社は栄養管理・栄養指導関連のパッケージソフトウェアの開発・販売を主業務として全国の医療機関、介護施設、保育園、委託給食会社など7,500件以上の施設で導入いただいています。

パッケージソフトウェアは、高品質のUI/UX、高い操作性と機能はもちろん、納品後のミスも許されません。開発における品質管理から営業/サポートスタッフにおけるカスタマーサクセスをもって企業と商品が信頼され市場が広がります。現在Windows版からクラウド対応商品への移行を進めながら新分野のソフトウェアの研究開発を行っています。

これからも「食」をもとに「健康」に役立つソフトウェア創りを目指しながら成長し、KISAの会員企業として誇りをもって社会貢献を続けていきます。

## 47 南国システムサービス株式会社

<https://www.nss-nangoku-group.com/>

南国システムサービス株式会社

私たち南国システムサービス株式会社は、2006年9月に南国殖産株式会社から分社独立以降、南国殖産グループ経営基本理念である「社会貢献」、「人こそ財産」、「社会的責任」を念頭に自らが「骨太な企業」となるように全社員一丸となって努力しております。

2022年10月からの第18期は、組織改編を行い更なる事業拡大を図ることはもとより、自社製品の機能拡充や新製品の開発と市場展開を進めてまいります。また、業務改善を求めお客様へ解りやすい具体的な提案をすることでこれからも九州を地元と捉えながらも、九州から東へと発展拡大していく企業を目指し、強固な信頼関係の構築に邁進いたす所存でございます。

今後ともご支援、ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

## 48 株式会社ニチガスアドバンス

<https://www.nichigas-ad.co.jp/>日本ガスグループ  
株式会社 ニチガスアドバンス

株式会社ニチガスアドバンスは、日本ガス株式会社の100%出資子会社で、日本ガス株式会社内に拠点を構えています。平成20年にガスのサービスショップとして会社設立後、平成30年に日本ガスグループの事業再編に伴い、グループ内のIT企業として再出発し、システム開発及び運用の業務受託を中心に事業を行ってきました。私たちは、社名にある前進の趣旨を理解し、将来にわたって積極的に自己研鑽に努め、業務の遂行レベル(仕事の質、量、速さ)を高め、常に前への思いをもって行動します。30年以上にわたり、日本ガス株式会社の情報通信部門と共に多種多様なシステムを構築してきた経験を生かし、今後も地元企業の発展に貢献し、鹿児島県の地域に根ざしたIT企業として成長していきます。

## 49 日本ガス株式会社

<https://www.nihongas.co.jp/>

ひと・ゆめ・暮らし

日本ガス

日本ガス株式会社は、都市ガスをはじめ、再生可能エネルギーや電力事業にも進出し、お客さまに最適なエネルギーをご提案する「総合エネルギー事業」を行っております。さらにリフォームや住宅設備のご提案など快適性と環境性を兼ね備えた生活空間を創る「快適空間創造事業」、暮らしに寄り添うサービスやスポーツクラブに代表される健康づくりなどお客さまのニーズにお応えし、快適な暮らしを実現する「総合生活提案事業」など、地域に密着した幅広い事業展開を図っております。その中のDX推進グループでは、当社及びグループ会社のDX推進、システム、ITインフラ対応を行っております。鹿児島のIT関連会社の皆様とお付き合いさせていただくことで、地域貢献できるよう努めてまいります。

## 50 日本システム株式会社

<https://www.jpssys.co.jp/>日本システム株式会社  
Nihon System Co., Ltd.

日本システム株式会社は1978年(昭和53年)の創業以来、皆様方の多種多様な情報システム構築に対し、システム設計・開発・導入や操作教育指導等について、ハードウェア・ソフトウェアの両面から総合的な支援体制をとりつつ取り組んでまいりました。

現代社会においてデジタル化(=情報処理化)の勢いはとどまることを知りません。閉じたシステムから、オープンなネットワークシステムへと急速な勢いで、変貌を遂げつつあります。

お客様が抱える課題に対して真摯に向き合い、解決へと導くのが私たちの仕事です。

社員一人ひとりが誰かのために動く姿勢が、日本システムの成長へ、繋がっていくと信じています。

今後とも益々のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

## 51 株式会社日本システムデザイン

<https://www.n-sysdes.co.jp/>

株式会社 日本システムデザイン

株式会社日本システムデザインは鹿児島、東京の2拠点からSalesforceの導入・活用支援や、Salesforceプラットフォーム上で動作する多くの自社製品を展開しています。

人材派遣・紹介会社向けソリューション「マッチングコーディネータ」、商談から請求までを一元管理できる「BusinessAccel」、CRM機能とショートメッセージサービスを連携した「SalesSMS for Salesforce」がございます。

そして2023年には、自由度の高いコンテンツをニーズに合わせて検索し、記事で直接コミュニケーションも可能、さらに活用も分析できる社内ノウハウコミュニティ「KnowhowBase」をリリースしました。

# KISA会員紹介

## 52 バステムソリューションズ株式会社

<https://www.necps.jp/>



私たちバステムソリューションズ株式会社は、創業以来、地元鹿児島県の持続可能な発展のために、時代のニーズに合わせた変化を繰り返してまいりました。

いまは予測が難しい不確実な時代です。こうした状況に打ち勝つためにも、私たちは社員のエンゲージメント向上と人的資本の拡大を目指し、社員一人ひとりの成長とともに新しいことに挑戦し続け、お客様から必要とされるよう企業価値を高めてまいります。

そして、お客様が「安心と満足と感動」を実感していただける企業であり続けるという経営理念のもと、システムソリューションを通じて、社会インフラの高度化、教育の情報化に貢献できるよう努めてまいります。今後ともより一層のご支援、ご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 53 株式会社ピア

<https://peerfuku.com/>



弊社は平成 10 年に福岡市にてソフトウェア開発会社として創業いたしました。

現在は、鹿児島支社を始め、福岡本社、下関、沖縄の4拠点において、アパレル系製品データ管理システムやMDMツールの開発、印刷業向け作業指示システムなどのシステム開発を行っており、また、官公庁や一般企業様向けのヘルプデスク業務やICT導入支援業務およびサーバー運用業務も承っております。

私たちは、お客様とのつながり、仲間同士のつながりを深めつつ絆を大切にコミュニケーションを広げていきたいと考えています。

そして、今後も鹿児島の情報サービス産業の発展に貢献するべく努力する所存でございますので、ご指導、ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

## 54 株式会社さくら未来研究所



株式会社さくら未来研究所は、経営コンサルタント（中小企業診断士・ITコーディネーター）と事務兼デザイナーの2名で2023年8月1日に名称変更した会社です。

鹿児島県内の新しいビジネスの創出や業務・事業・業態転換などをデザインやITを駆使して支援いたします。まだ創業3年と社歴の短い会社ですが、鹿児島から全国へと大きく羽ばたける会社を目指しています。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

※株式会社ヒーローズDは2023年8月1日に株式会社さくら未来研究所と名称変更を行いました。

## 55 株式会社フィットワークス

<https://www.fit-works.co.jp/>



事業者向けにソフトウェア開発、ネットワーク・インフラ構築から運用までをワンストップで提供する会社です。クライアントの課題や悩みを解決すべく、いかにお客様のご要望に沿った(フィット)仕事(ワークス)をご提供できるか、という思いがそのまま社名となり、官公庁から民間企業までさまざまなインフラ構築のお仕事に対して、社会の公器であるという使命感をもって取り組んでおります。

お客様のしたいを当社の経験豊富なエンジニアが、お客様のニーズを深く読み取り、確かな技術と柔軟な発想で理想のかたちに実現いたします。

常にお客様の立場で考え必ずご満足いただける最適なシステムをご提案いたします。

## 56 株式会社フォーエバー

<https://www.forever.co.jp/>



フォーエバーは鹿児島中央駅から徒歩3分の利便性の良い立地にあり、地域密着をテーマに、地場産業との連携や情報化のサポートを通して発展を目指しています。システム開発、IT研修、Webサイト構築、ITコンサルティング等を主な事業として行うほか、CBT試験会場としても多くの利用をいただき、企業と鹿児島の皆さまの情報リテラシーの向上や雇用拡大を担う業務を推進しています。社員の育児支援として、企業主導型保育園「Fキッズ保育園」も運営しています。また地域の皆さまや周辺企業の皆さまにも利用していただき、働きやすい地域社会形成も積極的に行っています。地域に密着し、地域を活性化し、創造的な人材を育成し、鹿児島から全国へ、世界へと情報や技術を発信できるグローバルカンパニーを目指します。

## 57 富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社

<https://www.fujifilm.com/fb/>



2021年4月に47都道府県に営業・保守網を保有した販売会社として、新生「富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社」は発足しました。新社名には、お客様のビジネスに革新をもたらす存在になるという強い意志が込められています。

私たちのスローガンである「Bridge for Innovation」お客様を成功に導く懸け橋になるという使命感を持ち、お客様の声に耳を傾け、共に考え、共に汗をかき、お客様やパートナーの皆さまと一緒に成長することを目指して参ります。鹿児島支社は、124名の社員が勤務しており、全員でお客様のビジネスパートナーとして、お客様の生産性向上に貢献することで鹿児島の発展に微力ながらお役に立てるよう活動してまいります。



58 株式会社富士通鹿児島インフォネット

<https://www.fujitsu.com/jp/group/kfn/>



富士通鹿児島インフォネット

鹿児島県情報サービス産業協会の40周年を心よりお祝い申し上げます。  
当社は1986年に設立し、鹿児島を起点に全国へ向けて農業・金融・データセンタービジネスをはじめとする各種ソリューション・サービスを展開しています。  
私たちは富士通グループの一員として、これまでに培った豊富な経験や技術・業務スキルを基に、最新のテクノロジーを活用しながらデジタルビジネス時代における様々なニーズに応え、多種多様なお客様の課題解決、価値創出に取り組んでおります。  
今後も、お客様にとって最適なソリューションを実現できる社員の育成に取り組み、持続可能な社会をともに創造するお客様のよきDXパートナーとして、豊かな社会の実現を目指してまいります。

59 富士電機ITソリューション株式会社 鹿児島支店

<https://www.fujielectric.co.jp/fsl/>

富士電機ITソリューション株式会社

富士電機ITソリューション株式会社は、2004年に富士電機総設株式会社から、情報に特化した会社として設立されました。日本で情報化が急速に進む中で、主に民需・公共・文教分野のお客様に対し、数多くのソリューションを提供して参りました。  
これはひとえにお客様、ならびに様々なステークホルダーの皆様のお力添えがあつてのことでございます。深く感謝申し上げます。  
「その想い、未来をつくる。」  
社員一人一人が自分の仕事や家族への想いを大切にしながら、未来に向かっていくことの意義をこのスローガンに込めています。お客様と社会に対して、そしてステークホルダー様、パートナー様に対して、さらに貢献する会社を目指して、精進してまいります。

60 富士電通株式会社

<http://www.fujidentsu.co.jp/>



私たち富士電通株式会社は、情報通信業として1969年の設立以来、「人と地域から信頼される企業をめざして」という企業理念の元、県内でも数少ない、ご提案から導入・構築・サポート(工事・保守・修理)まで、すべての工程を一貫して、ワンストップで行える会社として、サービス提供を行っております。万が一トラブルが起こった際にもスピーディーかつ、安心・安全をご提供できるような体制を整え、日々業務に取り組んでおります。  
近年のDX対応ご支援をはじめ、現在までに500以上の官公庁様・団体様に対して通信事業を担ってきた実績があります。今後も地場の中小企業として、鹿児島県全域の情報と通信・デジタル化を支えていけるよう、取り組んでまいります。

61 株式会社 南日本情報処理センター

<https://www.kk-mic.jp/>



今年、創立54周年をむかえた当社は英名「Minaminihon Information Processing Center Co Ltd」略称MIC(ミック)として、鹿児島を基点に全国でご愛顧頂いています。当社は半世紀以上前から地元自治体税務の処理業務システム化を始点として、医療、民需に至るまでデジタル化に携わってきました。この間、各パートナー会社とも連携し、技術力と開発力を高め、お客様の要望にお応えできるよう精進してきました。さらにはネットワークインフラやセキュリティ分野にも注力し、社是である地域貢献の一助となるよう、お客さま、働く社員やお取引先の幸福と、全ての皆さまの笑顔を育めるよう努めてまいります。  
— 地域から笑顔に-Share a smile with MIC! —

62 株式会社 山形屋情報システム

<https://www.yamakataya.co.jp/>



(株)山形屋情報システムは1992年3月、(株)山形屋にあった情報システム部門から分離し、新たなグループ企業の一員として創立31年目を迎えます。主な業務は企業グループのシステムに関する、運用面・ハード面・ソフト面・保守面の全てをサポートしており、特に百貨店、ストアを中心とした小売業の営業に支障がないよう、万全の態勢をとっています。近年はPOSでの多種決済対応をはじめ、受発注・帳票の電子化・各種分析など、社内業務を大幅に改善致しております。又ネットワークを内外に分け、セキュリティ対策やBCP対策についても万全の体制を取っております。今後も山形屋グループをご愛顧頂くお客様に、安心してご利用頂けるようサポートしてまいります。

63 ユニバーサルソフト株式会社

<https://unis-soft.co.jp/>



近年、このIT業界は著しい進化をとげておりますが、当社はますます高度化する情報技術に対処し、常に最新の技術と最適なソリューションを提供しながら皆様の信頼にお応えするべく、きめ細かなサービスをモットーに、品質にこだわり、皆様に安心してお使いいただけるソフトウェアの開発を目指してまいります。また当社は、最大の財産である「社員」ひとりひとりが、質への追求・自主性・プライドを持って夢に挑戦し続けることが大事と考え、常に最新の技術を吸収してお客様のシステム創りのお役に立てるよう、日々進化できる会社作りを目指し邁進してまいります。どうぞ、今後とも、ご愛顧、ご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

# KISA会員紹介

## 64 リコージャパン株式会社

<https://www.ricoh.co.jp>



リコージャパンのビジネスコンセプト Customer's Customer Success ~お客様のその先のお客様にまで届く価値を創出する~

今までの価値提供は、どちらかと言えば、お客様の業務の改善・改革の提案にとどまっていたが、お客様の関心事は、自社の「企業価値向上」へと変わり、業績発展、顧客拡大という経営課題の解決につながる提案が求められるようになってきています。私たちは、多様化、高度化、グローバル化と激変する市場環境の中、お客様のその先のお客様からお客様に期待されていることに応えるために、お客様の経営課題をともに解決するそして、新しい価値をともに創り出すことのできるパートナーを目指しています。

## 65 学校法人 九州総合学院 鹿児島情報ビジネス公務員専門学校

<https://www.kbcc.ac.jp/>



「笑顔の明日へ、ここからつながる」夢や目標に向かって歩き出したあなたを力強く支える環境がKBCCあります。

「なりたい自分」に向かって歩みを進める過程は、喜びや楽しみ、迷いや不安など、さまざまな心模様で彩られることでしょう。

KBCCは非常勤講師が親身になって導き、たくさんの仲間が支え、力を与えてくれます。

ワクワクする毎日とキラキラ輝く未来へ。

KBCCが笑顔いっぱい明日へつなげます。

■システム工学科[eスポーツ&IT] ■情報システム科 ■総合ビジネス科[会計実務・Web&動画]

■医療秘書科 ■公務員科[事務・公安] ■国際ビジネス科[情報ビジネス・観光ビジネス] ■日本語科

## 66 学校法人 電子開発学園九州 KCS鹿児島情報専門学校

<https://www.kcska.ac.jp/>



本校は、時代の要請と社会のニーズに柔軟に対応したIT人材の育成を基本理念とする電子開発学園の8番目の専門学校として、昭和59年に開校しました。開校時の校名は「九州電子計算機専門学校鹿児島校」で、平成13年に現在の校名に変更しました。「就職と資格のKCS」をキャッチコピーに、4000名を超える卒業生を輩出し、KISA会員企業でも多くの卒業生が活躍していることと存じます。開校時から国家試験の情報処理技術者試験に取り組み、応用・高度の部門において、合格者数が九州の専門学校でNo.1という結果を出しています。これは地道にIT教育に取り組んできた成果と自負しております。本校はこれからもIT人材を育成し、鹿児島の情報化促進に貢献してまいります。

## 67 株式会社QTnet

<https://www.qtnet.co.jp/>

きらきら、つながる。QTnet

当社のサービスは、阿部寛さんのCMでおなじみの個人向けインターネットサービス「BBIQ」や、九州生まれのマルチキャリアMVNOである「QTmobile」、法人向けサービスブランド「QT PRO」を、企業はじめ自治体や学校、病院、金融など、法人のお客さまに最適なネットワークサービスやクラウドサービスを提供しています。今後もこれまで培ったサービス品質をさらに追及するとともに、現在提供している「データセンター」「セキュリティサービス」「デジタル広告」をはじめ、「eスポーツ」「AI」などの新たな事業も積極的に展開してまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

## 68 株式会社アイ・ティー・ワン

<https://www.it-one.co.jp/>



1998年の創業から20年以上にわたり「社是:先進技術をもって社会に貢献する、基本理念:誠意と信頼」という企業理念のもと、お客様のビジネス拡大にシステム面から貢献して参りました。2011年に三菱総研グループに参画、社会インフラを支える基盤技術での強みを生かしながら、近年ではアプリケーション開発、クラウドサービスや、AIを利用したソリューションサービスの拡大に努めております。

鹿児島地域でのニアショアサービス推進による地域ビジネスへの貢献と、自社ソリューションのデジタル展示システム[IT-One Quest]による地元産業の広報と観光産業の連携、物流業界で実績のあるOCRシステム[fukiya OCR]の活用による港湾物流業務の効率化に貢献してまいります。

## 69 株式会社インターネットイニシアティブ

<https://www.ij.ad.jp/>



株式会社インターネットイニシアティブ(IIJ)は、1992年、国内初の商用インターネットサービスプロバイダとして設立されました。現在では、IIJグループとして約14,000社の法人顧客に対して、インターネット接続、クラウド、セキュリティ等の各種ITサービスから、システム構築や運用管理などのシステムインテグレーションまで、総合的なネットワーク・ソリューションを提供しています。IIJグループは、持続的なイノベーションこそが新たな産業を創出できるのだという強い信念をもって事業を展開してまいりました。これからも、高い品質と信頼性という創業以来の基本方針のもと、お客様に新たな価値と利用形態を提案する革新的なサービスの提供を通じて、ネットワーク社会の発展に貢献してまいります。

## 70 特定非営利活動法人 鹿児島インフアーメーション

<https://infarmation.org/>



鹿児島県は日本の中心から離れていて、従来は色々な面で不利でしたが、ことITに関してはそのような事はありません。

インフラも含めた「緑豊かなIT社会」が実現すれば世界に通用する鹿児島県になる、という思いを秘め当NPOはITを活用する全ての現場や分野において調査・研究・教育・指導・啓発などの諸活動を行い、鹿児島県に暮らす人たちの生活向上とIT関連産業の発展に貢献する事を目指します。

インフアーメーション(Infarmation)とは、情報を意味するInformationと、農場・飼育場を意味するFarmとを合成した造語です。IT砂漠に植物を植え水を撒き「緑豊かな潤いのあるIT社会」に変えていくような活動をするという意味を込めております。

## 71 鹿児島キャリアデザイン専門学校

<https://www.harada-gakuen.ac.jp/career/>



本校は、『心の持ち方を共に学ぶ』という学園理念の下、『START THE CAREER(自分の未来を作ろう!』をキャッチコピーに掲げ、県内専門学校では最多の特色ある11学科が魅力です。各業界の経験豊富な講師陣や学科ごとの充実した設備、学生寮完備という安心の環境で、学生は好きなことや興味があることを学び、自分の個性を活かしながら夢実現を目指しています。中でもITスペシャリスト科は、これからの社会で基盤となるICT業界の求める人材を育成するために、システム開発やネットワーク、情報セキュリティなどの技術をグループワーク(PBL・ゼミ)を通して実践的に習得させています。毎年、県内で開催される多数のICT関連イベントにも積極的に参加し、卒業生の約半数は県内でエンジニアとして就職しています。

## 72 公益財団法人かごしま産業支援センター

<https://www.kisc.or.jp/>

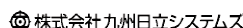


公益財団法人かごしま産業支援センターは、県内中小企業の総合的な産業支援機関として、新事業創出支援や新技術・新商品の研究開発及び販路開拓の支援、商談会開催や展示会出展等のマーケティング支援の他、IT活用の全体的な底上げ・啓発等の支援などに積極的に取り組んでいます。また、当センター内に「よろず支援拠点」及び「プロフェッショナル人材戦略拠点」を設置し、売上拡大や経営改善等の支援や県内企業と都市圏等の即戦力人材とのマッチングをサポートしています。

中小企業においては、今日のVUCA時代を生き抜くため、デジタル化・DXなどの改善・改革を進めることが求められています。当センターでは引き続き、国、県及び関係機関・団体と連携しながら広く御活用いただけるよう取り組んで参ります。

## 73 株式会社九州日立システムズ

<https://www.kyushu-hitachi-systems.co.jp/>



日立システムズグループは日本のIT黎明期から業界をリードし、幅広い業種・規模のお客さまの多様な業務システムを構築し、お客さまの多様な業務システムを構築し、運用、保守を担ってまいりました。

蓄積された豊富な経験と、技術力、それを支えるITインフラは大きな強みとなっています。

九州日立システムズは、日立システムズグループの一員として、ITライフサイクルのすべてを安心してお任せいただける、真のワンストップサービスをご提供できる企業です。

人とITを組み合わせた独自のサービスにより、鹿児島のお客さまに一番近い存在としてご満足と感動をもたらす新たな価値創造に取り組んでまいります。

## 74 ダイワボウ情報システム株式会社 鹿児島支店

<https://www.pc-daiwabobo.co.jp/>



ダイワボウホールディングスグループの一員であり、IT関連商品を取り扱う国内最大級のディストリビューターです。

- ・マルチベンダー:取り扱いメーカー約1,400社、取り扱い商品約240万アイテム、常時在庫約4万アイテム

- ・地域密着の営業体制:全国94拠点の営業網

- ・ワンストップサービス:グループ会社との緊密な連携によるトータルサポート(構築・設定・導入・保守)

鹿児島支店では鹿児島県全域を担当し、国内外のメーカーから提供される数多くのIT商品・サービスを販売パートナー様と共に、エンドユーザー様の幅広いニーズに合わせて提案を行います。「顔の見えるディストリビューター」として、KISA会員の皆様と鹿児島県のIT発展に貢献できるよう取り組んで参ります。

## 75 株式会社ドコモビジネスソリューションズ

<https://www.docomobs.com/>



私たちドコモビジネスソリューションズは、中小企業から大企業まで全てのお客さまにワンストップで対応し、「モバイル・クラウドファースト」による社会・産業のDXを推進するため、ドコモグループの法人ブランドである「ドコモビジネス」を冠した会社として2022年7月に設立されました。

モバイル、クラウド等のICTサービス、移動固定融合サービスや5G・IoTなどの先進ソリューションにより、鹿児島のお客さまにワンストップで対応し、DX活用を支援させていただき、鹿児島の社会・産業にイノベーションを創出してまいります。



# KISA会員紹介

## 76 西日本電信電話株式会社 (NTT西日本) 鹿児島支店

<http://www.ntt-west.co.jp>



NTT西日本鹿児島支店は鹿児島の「ソーシャルICTパイオニア」をめざします。  
「ソーシャルICTパイオニア」とは地域社会を取り巻くさまざまな課題をICTを活用して解決する先駆者であり、社会の発展や持続的成長 (SDGs) に貢献する存在です。  
私たちが持つサービスや技術、設備やアセット、地域密着力・現場力をより一層みがき、さまざまな変革 (Change) やチャレンジ (Challenge) に取り組むとともに、鹿児島のパートナーの皆さまとのコラボレーションを通じ、NTT西日本グループならではの新たな価値をお客さまに提供してまいります。

## 77 日本電気株式会社 鹿児島支店

<https://jpn.nec.com/>



「NECは、安全・安心・公平・効率という社会価値を創造し、誰もが人間性を十分に発揮できる持続可能な社会の実現を目指します。」  
近年、パンデミックや緊迫化する世界情勢といった不安や混乱が広がっています。  
このような不確実性の高い時代においても、普遍的に求められる「安全・安心・公平・効率」という社会価値を創造し続けていく、そのような強い想いを込めています。  
NECグループでは、様々な分野のパートナー様と協奏・共創し、そして最先端のテクノロジーを社会に実装することを通して、誰もが人間性を十分に発揮できる持続可能な社会の実現を目指していきます。  
鹿児島の地域発展に貢献するべく、サステナブルでWell-beingな街づくりに取り組んで参ります。

## 78 株式会社日立製作所 九州支社

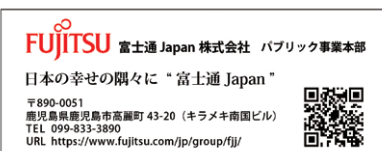
<https://www.hitachi.co.jp/about/corporate/area/kyushu/>



日立がこれまで培ってきた「IT (Information Technology)」、「OT (Operational Technology)」、「プロダクト」。  
そして「Lumada」を活用し、さまざまな社会課題を解決する。それが日立の社会イノベーション事業です。  
「デジタル」「グリーン」「イノベーション」を成長の原動力と位置づけ、社会イノベーション事業を加速させることで、世界中の人々が望む良いこと、すなわちGOODの実現に注力していきます。

## 79 富士通Japan株式会社

<https://www.fujitsu.com/jp/group/fjj/>



富士通Japanは、富士通グループの社会における存在意義であるパーパス「イノベーションによって社会に信頼をもたらし、世界をより持続可能にしていこう」を国内サービス市場において具現化し、One Fujitsuとして取り組むべく、2020年10月1日に発足いたしました。私たちの暮らす日本は課題先進国と言われ、人口減少や少子高齢化、働き方や地域格差など様々な課題を抱えています。こうした日本に特化し、地域に根差す課題に正面から真摯に向き合い、デジタル技術で日本のために何ができるかを考え「日本を強くする会社」として、お客様や社会の課題を解決することで、日本の持続的な成長を支えてまいります。  
これからもより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

## 40周年記念式典&祝賀会 協賛企業紹介 (敬称略)

(株)ARS  
SCSKニアショアシステムズ(株)  
(株)WISHシステムコンサルティング  
(有)アイ・タイムズ  
アイテップ(株)  
(株)アックス  
(株)インパクト  
(株)エス・デー・ラボ  
(株)エム・エム・シー  
(株)エム・ディ・エス  
(株)エヌ・ケー・カスタマイズ  
(株)鹿児島銀行

(株)鹿児島頭脳センター  
鹿児島相互信用金庫  
九州デジタルソリューションズ(株)  
(株)クローバシステム  
(株)現場サポート  
コムテック(株)  
(株)コレクトプラン  
(株)システムファクトリーかごしま  
(株)シナプス  
新和技術コンサルタント(株)  
(株)スマートエンジニアリング  
(株)ソフトウェア開発技術

ソフトマックス(株)  
(株)ソフト流通センター  
(株)トウコン・鹿児島  
トータル・ソフトウェア(株)  
南国システムサービス(株)  
(株)ニチガスアドバンス  
日本ガス(株)  
(株)日本システムデザイン 鹿児島事業所  
パステムソリューションズ(株)  
(株)フィットコンサル  
(株)フォーエバー  
富士フィルムビジネスイノベーションジャパン(株) 鹿児島支社

(株)富士通鹿児島インフォネット  
富士電機ITソリューション(株) 鹿児島支店  
富士電通(株)  
(株)南日本情報処理センター  
ユニバーサルソフト(株)  
リコージャパン(株) 鹿児島支社  
(株)Qtnet 鹿児島支店  
(株)アイ・ティー・ワン  
(株)九州日立システムズ 支店統括本部 南九州支店  
西日本電信電話(株) 鹿児島支店  
(有)Frida  
(株)HTSアクト

ご協賛ありがとうございました。



KISA 会長

**久永 忠範**

株式会社フォーエバー  
代表取締役社長

一般社団法人鹿児島県情報サービス産業協会（KISA）は、鹿児島県の地域情報化におけるデジタル推進母体として、デジタル技術を活用して効率的で持続可能な地域を目指すことが大事だと思います。

鹿児島県は、離島も含めて南北600Kmという地域間デバインドに対して、デジタルを活用することで公共サービス、教育、情報通信等、多くの機会を平準化することができます。

このような環境にあるからこそ、デジタルの利便性を活用し、地域のイノベーションを起こすことができるのではないかと思います。素晴らしい自然環境、恵まれた食材や地域文化の中で、あらゆる分野の仕事や日本だけでなく世界との交流が可能になってきます。

今後のKISAは、地域の特性を活かしつつ、あらゆる業種業態の分野の方々との交流や連携を図り、地域のデジタル人材の育成、成長を支援し、地域情報化におけるデジタル社会の進化を支援する団体として活躍するでしょう。

また地域における情報サービス産業は、地域社会においてこれからの新たなデジタルテクノロジーを活用することにより、ますます豊かな地域の担い手として発展していくと思います。



KISA 副会長

**松田 浩一**

株式会社富士通鹿児島インフォネット  
代表取締役社長

私はこれまで、鹿児島県情報サービス産業協会理事として4年、引き続き副会長として3年にわたり活動しております。多くの理事の皆様が鹿児島県出身者であり、地元精通しておられますが、他県出身者が感じます鹿児島県の特徴を踏まえ、次の理事になられる方への期待を込めて、10年先について提言いたします。

先の内閣改造前まで国務大臣であった鹿児島県選出の野村哲郎氏の選挙ポスターには「真実一路」と書いてありました。鹿児島というより薩摩の国では、そこで育った人、そこにある施設、そこで作り出された製品やサービスにはすべて真実一路を感じます。見えないところでごまかして、底上げして、きれいに見せて、一時的な人気を得るようなことは恥ずかしいことであるということ。まじめに作業し、立派に育て、たとえ褒められなくても、人に喜ばれることを身上にすべてが成り立っているという気質があります。

IT業界においてグローバル化する技術的な荒波や団体としての数値的な指標、目先の損得などに翻弄されず、10年後も鹿児島県情報サービス産業協会は薩摩の国の特徴を持ち続けて欲しいと思っています。



KISA 副会長

**竹内 勝幸**

株式会社シナプス  
代表取締役社長

鹿児島に生まれた名経営者／稲盛和夫氏が、「40年周期説」というお話をされていました。大政奉還から始まる近代日本は、40年毎に社会経済のピークとボトムを繰り返している、という歴史観です。直近のピークは1985年、強すぎる日本経済に世界が脅威を感じて締結されたプラザ合意です。そこから日本は徐々に競争力を失い、沈滞ムードは今に続いています。そして次に迎えるボトムは、1985年からの40年後、2025年です。ちなみに前回のボトムは1945年の終戦です。2年後に終戦と並ぶようなボトムを迎える!?これはあくまで“説”で、捉え方は人それぞれです。ただ私は、この40年周期説にとっても希望を感じます。それは2025年を頑張り抜けば、日本は次のピークに向かって新しい歩みを始められるはずだからです。つまりは次の10年、2033年まで視野を広げれば、明るい未来が見えてきます。その時の日本がどうなっているかは分かりませんが、個性豊かな地方が魅力を放っている社会になっているように思えてなりません。そう考えれば地元鹿児島と、私たちKISAや会員企業にとっては、とてもやりがいのある10年です。鹿児島の皆さまと一緒に、希望溢れる10年を楽しみたいとわくわくしています。

# 私たちのこれからの10年



## 五反 一夫

株式会社 ARS  
代表取締役

現在ICTは非常に早いスピードで日々進歩しています。

現時点では研究段階の技術においても、10年後には恐らく社会で具現化され、人々の生活や産業に大きな変化をもたらしていることでしょう。その様な中、KISAの会員はICTに関わる多様な業種の企業が集まっておりますので、会員各社が得意な分野での強みを発揮し、協力し合うことで新たな価値を創造し、鹿児島の未来のICTを牽引していけると考えています。

その結果、多くの産業の発展に寄与する協会となり、地域社会の活性化に貢献していけると考えております。



## 神蘭 俊一

株式会社コレクトプラン  
代表取締役

2010年の渋谷・鹿児島ITシンポジウムでEC事業者（パネリスト）として招集されたのを機会に入会し、現在は公共組織や議会・他団体と連携する活動をしています。

今後もイベントや活動への参加、社会問題解決に向けた活動、環境保全活動などを通して、地域情報サービス産業の健全な発展、地域社会経済の発展に貢献していきます。



## 松元 まや

有限会社 Frida  
代表取締役

急速なICT進化の背後に、私たちの活動はここ数年で益々活発になっていきます。これからも、会員企業のネットワークと最新技術を駆使し、地域社会への貢献と鹿児島の発展に向けた使命を果たすでしょう。KISAとして、教育、医療、農業、災害対策、エネルギー分野での革新的な提案と実現を目指し、10年後には鹿児島地域にとって不可欠な存在となり、企業や個人に幅広く認知される組織でありたいと考えます。また、会員企業にとっても価値ある有益な協会であるよう、事業内容の充実化を図り、より魅力的な協会として発展していくことを願います。



## 中村 洋

株式会社南日本情報処理センター  
代表取締役社長

KISAは、これまで鹿児島の情報通信産業の牽引役を担ってきました。日本の産業構造がモノづくりからコトづくりへ軸足を移し、KISA加盟社も技術革新のうねりに沿うように変化、成長してきました。これからの10年を見通す時、斯界の大きな流れは人工知能と通信基盤の技術が飛躍的に拡大していくとみられます。IoTの発達による第5次産業革命と呼ばれる企業活動も本格化していくことでしょう。KISAも、さらに連携を深め強め、人間を中心に据えた人材育成と企業連携の使命を変わず果たしていかなければならないと考えています。



## 吉留 久隆

バシステムソリューションズ株式会社  
代表取締役社長

ICTの近未来については、これまで以上に“5Gの普及”、“半導体技術の発展”、“クラウドサービスの拡充”等のインフラ環境の進展は目覚ましいものがあると思います。そのインフラ上で展開されていくのが“AIと機械学習の進化”と“量子コンピュータの進化”等による「新たな価値が創造される世界、新たな価値を必要とされる世界」かと思っています。そう考えた時我々IT企業に必要となって来るのは、社員の技術力の向上は元より、多様な価値観を育む職場環境なのではないかと思います。KISAとして技術研修を初め、同業種、異業種間の交流が活性化する場を企画する事により、多様な価値観を持つIT人材の育成に寄与できればと期待しています。



## 郷原 知展

南国システムサービス株式会社  
代表取締役社長

現在の社会活動においては、ICTは欠かせないものとなり、技術も大幅に進歩してきました。特に大容量の通信技術、データ処理速度向上、クラウド環境の拡大、そしてAIの発達となり企業活動に欠かせないものとなりました。これからの10年、生成AIをベースに更に新技術・新サービスが誕生し、社会構造が変わり続けると思います。今後もKISAが鹿児島に有益な団体であるよう当社も会員企業と共に協力し成長していきたいと考えております。



## 今給黎 正己

トータル・ソフトウェア株式会社  
代表取締役会長

KISA40周年、誠にありがとうございます。私が未だ20台、s58年「鹿児島県ソフトウェア振興協会」の発会式からいくつかの行事に参加させていただきました。わずか数社でスタートした協会は、今ではKISAとして大きく発展し、その活動は、自社事業に活かす学びだけでなく、産官学との交流や社会貢献活動まで幅広く行い、本県に無くてはならない団体となりました。これからの10年、これまでと比較できない程のスピードと多種多様な技術革新がなされ、その流れに沿って、会員企業もKISAもますます発展し、さらに当てにされる団体となることでしょう。



## 梅北 千広

株式会社日本システムデザイン  
代表取締役社長

KISAは今後10年で会員企業のネットワークを更に強化して情報サービス産業のリーダーとなり、本当の意味でのDX推進によってイノベーションを実現していく事を目標として、地域の人材育成と企業間連携を深めることにも注力して活動することで、鹿児島県の産業発展に繋がるように取り組んでまいります。また当社は、得意とするSalesforce基盤を利用したシステム構築技術をもって、DX推進には欠かせないクラウド化に貢献していきます。



# フォトコンテスト結果発表

テーマ

燃ゆる感動かごしま国体



最優秀賞

南国システムサービス株式会社  
堂園 一広 様

「燃ゆる感動(鹿児島国体)」

半世紀ぶり 今秋 川内川轟の瀬・伊佐の地 あつい思いが爆発します。  
"みんなで 応援に行こうCANOE "



優秀賞

有限会社アイ・タイムズ  
和田 郁也 様

「裏方のチカラ」

選手たちだけでなく、運営役員も研修を重ね  
本番に備えています。



入選

株式会社エム・エム・シー  
床次 良恵 様

「一生青春」

スポーツを楽しむ眼差しは真剣  
そのものです。88歳まだまだ  
青春真っ盛り。



入選

鹿児島キャリアデザイン専門学校  
松井 隆之介 様

「ゴールッ!」

シュートを決めた後の友人の写真です。



# 令和5年度 定時総会のご報告

日時:令和5年5月15日(月)16時

令和5年度定時総会が、マリンパレスかごしまで開催されました。

正会員総数62社:出席会社61社(うち委任状提出13社)

## 【議案審議】

### 第1号議案:令和4年度事業報告および収支決算の件

事務局、総務企画委員会、広報研修委員会、対外部局(公共部会、教育部会)からそれぞれ令和4年度事業報告および、事務局から令和4年度収支決算の報告が行われ、質疑応答の後、原案どおり承認されました。

### 第2号議案:令和5年度事業計画および収支予算の件

事務局、総務企画委員会、広報研修委員会、対外部局(公共部会、教育部会)からそれぞれ令和5年度事業計画および、事務局から令和5年度収支予算の説明が行われ、質疑応答の後、原案どおり承認されました。

本年度は、4年ぶりにご来賓の出席を賜り、懇親会も含め開催いたしました。久しぶりの通常開催を実施し多くの会員の皆様、関係団体の皆様と交流出来ましたことに感謝申し上げます。

また、基調講演では、「日本の電気通信の父」寺島宗則氏の子孫である松木建夫(まつきたけお)様到大変貴重なお話をいただきました。



久永会長



松田副会長



竹内副会長



基調講演 松木様

# 令和5年度 第1回セミナー 「OpenAI の最新動向と活用事例」開催報告

日本マイクロソフト株式会社のAI事業責任者である大谷健様を講師にお招きし、「OpenAI の最新動向と活用事例」のセミナーを開催しました。当日は二部の構成とし、第一部は「OpenAI の最新動向と活用事例」に関する講義を会場とオンラインのハイブリッドで開催、第二部は「OpenAI 活用イメージ創出」のワークショップを会場で開催している方のみでリアルに開催し、より実践で活用できるよう工夫をしました。

第一部では、生成AIに関する解説、Microsoft社のOpenAI に関する取り組みの紹介、更には、OpenAI を活用したユースケース（事例紹介等）など、Q&Aを途中で何度も入れながら実施することで受講者にわかりやすい内容となりました。

第二部では、活用できるユースケースを更に探求するため、参加者が2グループに分かれて考え、共有・発表することで、OpenAI をすぐに活用できるイメージを創出できました。

今回のセミナーは、KISAの会員企業から33名の方に参加いただきましたが、幅広い年代層の方々に参加いただき、OpenAI に関する関心・興味が非常に高いことが伺えました。

また、参加者の受講状況として、97%の方が「非常に有効な研修であった」、更には、88%の方が「すぐに活用できる」という結果となり、「業務にすぐにでも活用したい」など非常に実践的で有意義なセミナーとなりました。

今後も、世の中の最新技術や動向に着目し、すぐにでも活用できる実践セミナーを企画・開催していきたいと思えます。

日 時：令和5年7月21日(金) 13:00~17:00  
場 所：オンラインと現地集合  
(ソーホーかごしま6階A会議室)の  
ハイブリッド開催  
講 師：日本マイクロソフト株式会社  
統括本部長 大谷 健 様  
参加者：WEB46名 現地集合13名



## 「令和5年度KISA会員向け 新入社員研修」の開催

日 時：令和5年4月5日(水)  
10:00~17:00  
場 所：ソーホーかごしま会議室A、B  
講 師：株式会社フォーエバー  
参加者：7社36名

令和5年度に入社されました新入社員の皆様を対象に、総勢7社36名での新入社員研修を行いました。ここ数年は新型コロナの影響により、オンラインを併用したハイブリッド型の研修で実施してきましたが、今回は久しぶりに全参加者が集結して開催することができました。

社会人として身につけておくべきビジネスマナーや接客能力は、座学はもとよりグループワークやロールプレイといった形で、参加者同士がお互いに意見を出し合いながら多くの気づきを得ることで一層高まっていくということを、今回の集合型の研修で体験することができたのではと感じます。とくに最後の来客対応ロールプレイでは、各グループにおいて全員が役割を担い、積極的に取り組んでいる様子がとても印象的でした。

参加者からも、「実践のロールプレイが非常に効果的でした」「対面でいろいろな事を学ぶことができて良かったです」「ロールプレイ主体のとても楽しい研修でした。内容も新入社員に合ったもので非常に参考になりました。」といった感想を頂くことができました。

今年度も9月に、フォローアップということでその後に取り組んできたことを振り返る研修を予定しております。ここで学んだことを基本としてさらに価値を積んで頂けるよう、また続けて集合型で開催ができるよう、引き続き取り組んでまいります。

### 参加者の声

- ・本日は、お忙しい中この場を設けて下さり、ありがとうございました。実践のロールプレイングが非常に効果的でした。今後とも社会人としての基本を身につけたいです。
- ・ロールプレイングを用いた研修はとても良いと思った。
- ・本日は、セミナーに参加させて頂き、ありがとうございました。今回学んだことを日頃から意識し、身につけていきたいと思います。
- ・対面でいろいろな事を学ぶことができて良かったです。ありがとうございました。
- ・ロールプレイ主体のとても楽しい研修でした。内容も新入社員に合った内容で非常に参考になりました。





# 令和5年度 生産性向上支援訓練の開催

## 生産性向上支援訓練 「DX(デジタルトランスフォーメーション) の推進」のご案内

令和5年度生産性向上支援訓練は、「DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進」セミナーを開催します。

本講座では、DX(デジタルトランスフォーメーション)による企業変革の有効性を理解し、自社のDX推進に向けたポイントを得得することを目的としております。

内容としては、DX概論としてDXの3段階やDX時代におけるマインドセットを学習し、DX導入事例を学ぶことで生産性向上・付加価値向上を達成するために自社戦略にどのように組み込めるかを考えることができる内容となっております。

DXに成功した事例を知り、どのようなツールがあるか学びたい方や業務自動化をするために何からすればよいか知りたい方は是非積極的にご参加ください。

今年もオンライン開催で実施いたします。ぜひ楽しみにお待ちしております。多くの会員企業の皆様の参加をお待ちしております。

日 時：令和5年12月13日(水)  
場 所：オンライン実施  
講 師：宮崎県ソフトウェアセンター様  
募集人員：16名程度を予定

令和5年度 生産性向上支援訓練のご案内  
DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進  
(オンライン開催)

DX(デジタルトランスフォーメーション)による企業変革の有効性を理解し、自社のDX推進に向けたポイントを得得する。

【目的】

- ・DXについて知り、DXに成功した事例を知り、どのようなツールがあるか学びたい
- ・業務自動化をするために何からすればよいか知りたい

■DXの推進

1. DX概論
2. DX導入事例
3. DX時代のマインドセット

■DXの推進

1. DX概論
2. DX導入事例
3. DX時代のマインドセット

■DXの推進

1. DX概論
2. DX導入事例
3. DX時代のマインドセット

## 生産性向上支援訓練 「ファシリテーションを活用した合意形成 の効率化」のご案内

令和5年度生産性向上支援訓練は、「ファシリテーションを活用した合意形成の効率化」セミナーを開催します。

本講座では、会議やミーティング等への参画意識の向上と短時間かつ効率的な進め方を知り、組織力を最大限に引き出すために必要なファシリテーションスキルを得得することを目的としております。

広報研修委員会では特に最近リモート会議を実施する中でファシリテーションの能力が必要になってきている等の意見もあり今回はファシリテーションを活用した合意形成の効率化セミナーを開催することとしました。

有意義な会議にするための要素とは何か、そしてその効果はどのように表れてくるのかなどを知識・スキルとして習得できる内容となります。

ファシリテーション力を身に付けたい方や有意義な会議を実施し、生産性を上げたい方はぜひご参加ください。

今年もオンライン開催で実施いたします。ぜひ楽しみにお待ちしております。多くの会員企業の皆様の参加をお待ちしております。

日 時：令和5年12月19日(火)  
場 所：オンライン実施  
講 師：宮崎県ソフトウェアセンター様  
募集人員：16名程度を予定

令和5年度 生産性向上支援訓練のご案内  
ファシリテーションを活用した合意形成の効率化  
(オンライン開催)

会議やミーティング等への参画意識の向上と短時間かつ効率的な進め方を知り、組織力を最大限に引き出すために必要なファシリテーションスキルを得得する。

【目的】

- ・ファシリテーションの活用方法を知り、有意義な会議を実施し、生産性を上げたい
- ・ファシリテーションの活用方法を知り、有意義な会議を実施し、生産性を上げたい

■ファシリテーションを活用した合意形成の効率化カリキュラム

1. 有意義な会議とは
2. ファシリテーションとは
3. ファシリテーションの活用方法

■ファシリテーションを活用した合意形成の効率化カリキュラム

1. 有意義な会議とは
2. ファシリテーションとは
3. ファシリテーションの活用方法

## 令和5年度 広報研修委員会の紹介

広報研修委員会の委員長を務めさせていただいております富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社鹿児島支社の内村 剛です。

本年度は、一般社団法人鹿児島県情報サービス産業協会の前身である鹿児島県ソフトウェア振興協会が1983年に設立されてから40年を迎えます。

それに合わせて、40周年記念事業のプロジェクト委員会も発足して記念式典や祝賀会の準備も進めてまいりました。

KISAにおける広報研修委員会の役割は、KISAの会員企業の活動や実績を県内外に広くお知らせし、会員企業のさらなる活動の場を広げること、さらには会員企業のために、先進技術や人材育成のためのセミナーを実施することで会員企業様の能力をさらに高めて、地域社会の貢献につなげることでであると認識しております。

今年度は、無償セミナー2回と生産性向上支援訓練のスキームを利用した研修を2回、合わせて4回のセミナー・研修を計画・準備しております。会員企業の皆さんはぜひご参加ください。

広報研修委員会の活動が、会員企業様皆さまの発展にお役に立つよう取り組んで参りますので、今後ともご支援・ご協力を宜しくお願い申し上げます。



内村 剛

委員長  
富士フイルムビジネスイノベーション株式会社 内村 剛  
副委員長  
株式会社シナプス 今門 克行  
株式会社富士通鹿児島インフォネット 板山 守明  
株式会社フォーエバー 内田 大典

# 令和5年度 KISA親睦ゴルフコンペ秋の陣



日 時：令和5年9月9日(土)  
場 所：知覧カントリークラブ  
参加者：23団体44名(22チーム)

総務企画委員会では、会員相互の親睦を深めるために、毎年恒例のゴルフコンペを知覧カントリークラブで開催しました。参加者は23団体44名(22チーム)で、チーム戦形式で競い合いました。OUT/INの6組/5組に分かれてスタートし、晴天に恵まれた心地よいゴルフ日和を満喫しました。また、コロナ感染症対策を徹底し、表彰式も無事に行うことができました。

来年度も年2回の開催を予定しておりますので、会員皆様のご協力とご参加を引き続きお願いします。さらに、総務企画委員会では様々なイベントも企画しておりますので、ぜひご参加ください。結果は以下のとおりです。

## 【結果(敬称略)】

■個人戦順位 優勝 淵田 孝康(NET: 70.6) 鹿児島インファーマーシオン  
準優勝 木迫 寛(NET: 72.2) 南国システムサービス(株)  
第3位 山下 裕二(NET: 72.2) (株)九州日立システムズ

## ■チーム戦順位(氏名は50音順)

優勝 NSS-A 木迫 寛/郷原 知展(NET:145.6) 南国システムサービス(株)  
準優勝 SCSK-NS 馬門 浩一/吉田 誠(NET:146.6) SCSKニアショアシステムズ(株)  
第3位 個人ペアC 斉藤 克司/福重 康宏(NET:148.2) ソフトマックス(株)/(株)フィットコンサル

■ベストスコア 木迫 寛 (GROSS:77) 南国システムサービス(株)



## 協賛企業一覧

(KISA総務企画委員会以外は50音順)

|                           |
|---------------------------|
| 株式会社ARS                   |
| 有限会社Frida                 |
| 株式会社Qtet                  |
| SCSKニアショアシステムズ株式会社        |
| 株式会社エム・ディ・エス              |
| 株式会社九州日立システムズ             |
| 株式会社クローバーシステム             |
| 株式会社ケイ・シー・エス              |
| 株式会社コンサル41                |
| 株式会社スマートエンジニアリング          |
| 株式会社ソフト流通センター             |
| ダイワボウ情報システム株式会社           |
| 株式会社トウコン・鹿児島              |
| 南国システムサービス株式会社            |
| 南国リカー株式会社                 |
| 株式会社日本システムデザイン            |
| 株式会社フィットコンサル              |
| 株式会社フォーエバー                |
| 富士フイルムビジネスソリューションジャパン株式会社 |
| ユニバーサルソフト株式会社             |
| リコージャパン株式会社               |
| KISA総務企画委員会               |

今回も多くの協賛をいただきました。  
誠にありがとうございました。

# 令和5年度 KISA総務企画委員会紹介

令和5年度に総務企画委員長に就任したユニバーサルソフト(株)の塩屋と申します。私たち総務企画委員会は会員企業同士の親睦を深めるイベント(親睦ゴルフコンペ、家族参加型レクリエーション、若手交流会、おはら祭等)やバックオフィス業務向けのセミナーなどを企画、開催しております。

今年度は新型コロナウイルスが5類感染症に移行し、委員会の活動も以前のように活気を取り戻してきました。この新しい状況下において、ご参加いただく皆様の安全を確保しながら、会員企業様や地域社会のお役に立つイベントやセミナーの開催に努めてまいりますので皆様のご参加をお待ちしております。

また自社の任務を遂行しつつ時間と労力を費やし委員会活動にご協力いただいております総務企画委員会の皆様にこの場をかりて感謝申し上げます。

今後も本県の情報サービス産業、並びに会員企業の皆様の発展に少しでもお役に立てますよう取り組む所存でございます。皆様のご支援ご協力の程よろしくお願い申し上げます。



塩屋 恵太郎

## 委員長

ユニバーサルソフト株式会社 塩屋恵太郎

## 副委員長

リコージャパン株式会社 岩城 輝志

株式会社ピア鹿児島支社 中村 真人



# 教育部会活動報告 kagoshimaD<sup>3</sup>X 2023tour開催



部会長 竹内 勝幸

鹿児島大学南九州・南西諸島域イノベーションセンター様と連携し「kagoshimaD<sup>3</sup>X 2023tour」と銘打って、霧島・曽於方面への視察ツアーを開催しました。ICT活用をベースとした、ものづくり・畜産・教育分野の先端実践事例を肌身で感じることができた、貴重な機会となりました。今後もまた鹿児島大学様ほか教育機関との連携を深め、KISA会員皆さまのビジネス機会創出とその拡大への寄与を目指してまいります。

ちなみに「kagoshimaD<sup>3</sup>X」ですが、イノベーションセンター様とKISA間で今後実施される様々な連携企画において、一貫して名付けることを想定した名称です。「D<sup>3</sup>X」とは、DX(Digital transformation)にDream・Designといったエッセンスを加えて、「我々の夢をデジタルで形にして革新し続ける」の意味を込めています。

## 1.実施状況

日 時：2023年9月13日(水)  
8:30~17:30  
参加者：KISA会員13社・17名  
鹿児島大学3名 合計20名

## 2.視察先

- |     |                                                                                                                                                                                          |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 視察先 | <ul style="list-style-type: none"> <li>① 京セラ(株)きりしまR&amp;Dセンター(国分工場内、ICT・環境エネルギーの研究開発)</li> <li>② 南九州畜産獣医学拠点(県立財部高校跡地、畜産獣医学の研究と人材育成)</li> <li>③ 福山みらい創業塾(県立福山高等学校、ICT活用教育の実践)</li> </ul> |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|



## 公共部会の活動紹介

公共部会はKISA理事5名で運営され、以下の3つの方針に基づき活動しています。

- ① ICTによる鹿児島県の発展に寄与
- ② 会員企業のビジネス創出
- ③ KISAのプレゼンス(知名度)向上

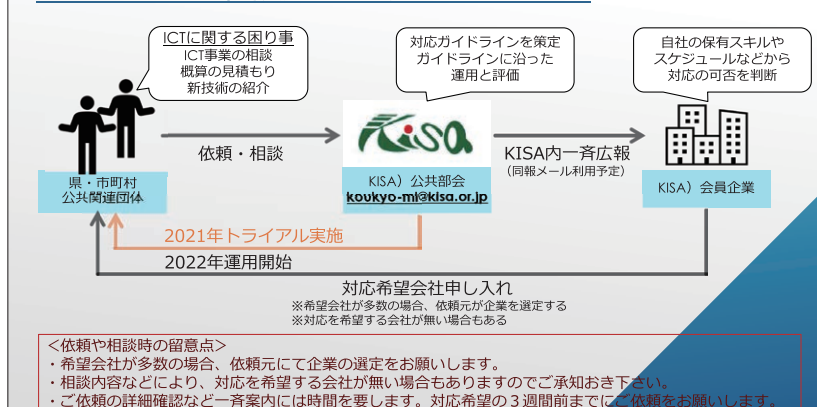
昨年度は、2020年より実施している鹿児島県及び主要自治体(鹿児島市、霧島市、鹿屋市)の再訪問を行い、KISAの状況や会員企業様の紹介を行うとともに自治体様の要望や期待を受けとめ対応を進めて参りました。

公共部会を中心に昨年度策定した「鹿児島県内自治体からの各種依頼に関する対応ガイドライン」を紹介し、自治体やそれに準じる団体からICTに関する相談窓口と専用メールアドレス(koukyo-ml@kisa.or.jp)の設置についても、広く案内を行いました。

また、屋久島環境文化財団様との包括連携に向けた事前協議や各種チェックなどを公共部会にて行い、協定締結に寄与することができました。

今年度も公共部会の活動が鹿児島県の発展に貢献し、更には会員の皆さまの事業発展のお役に立てるよう尽力してまいりますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

## KISAへの相談対応スキームについて





# 一般社団法人鹿児島県情報サービス産業協会会員名簿

【正会員】 64 社

[計 79 社 ※ 2023/9/1 現在]

|    | 企業・団体名                         | 代表者名       | 〒      | 所 在 地    | 電話番号                                     | FAX 番号        |              |
|----|--------------------------------|------------|--------|----------|------------------------------------------|---------------|--------------|
| 1  | (株) ARS                        | 代表取締役      | 五反 一夫  | 892-0838 | 鹿児島市新屋敷町15-19エーアールエス新屋敷ビル                | 099-805-0225  | 099-805-0229 |
| 2  | (株) BBS アウトソーシング熊本             | 代表取締役      | 井上 典久  | 890-0053 | 鹿児島市中央町11番地鹿児島中央ターミナルビル202               | 096-342-4742  |              |
| 3  | (株) フィットコンサル                   | 代表取締役      | 福重 康宏  | 892-0821 | 鹿児島市名山町9番15号マークメイザン403号                  | 090-4987-8216 |              |
| 4  | (株) FineMetrics                | 代表取締役 CEO  | 高橋 省吾  | 892-0821 | 鹿児島市名山町9番15号マークメイザン304号                  | 099-239-7255  | 099-811-3717 |
| 5  | (有) Frida                      | 代表取締役      | 松元 まよ  | 892-0821 | 鹿児島市名山町1-7 クリスタルビル2F                     | 099-227-7841  | 099-206-9682 |
| 6  | (株) HTS アクト 鹿児島開発センター          | 代表取締役会長    | 濱田 昭二  | 892-0821 | 鹿児島市名山町9-15 マークメイザン502                   | 099-294-9901  | 099-294-9903 |
| 7  | ICT プロデュース                     | 代表         | 上野 武志  | 892-0815 | 鹿児島市易居町1-2鹿児島市役所みなと大通り別館6階 ソーホーかごしま 16号室 | 099-248-8253  | 099-248-8254 |
| 8  | SCSK ニアショアシステムズ(株)             | 代表取締役社長    | 横山 峰男  | 892-0846 | 鹿児島市加治屋町12-5 鹿児島県東京海上日動ビル                | 099-219-9337  | 099-219-9338 |
| 9  | Tech88 (株)                     | 代表取締役      | 徳山 雄一  | 890-0055 | 鹿児島市上荒田町2番5号エクシード中洲201                   | 099-297-6780  | 099-297-6781 |
| 10 | (株) WISH システムコンサルティング          | 代表取締役      | 桑村 英利  | 892-0842 | 鹿児島市東千石町14-10天文館NNビル7F                   | 099-219-7623  | 099-219-7632 |
| 11 | (有)アイ・タイムズ                     | 代表取締役社長    | 米澤 亮治  | 894-0025 | 鹿児島県奄美市名瀬幸町21番9号 3階                      | 0997-55-0888  | 0997-55-0889 |
| 12 | アイテック(株)                       | 代表取締役社長    | 本坊 修   | 892-0825 | 鹿児島市大黒町2番11号 南星いづろビル6階                   | 099-225-7654  | 099-222-0140 |
| 13 | アジア印刷(株)                       | 代表取締役      | 崎元 昭範  | 890-0068 | 鹿児島市東郷元町15-6                             | 099-251-2515  | 099-251-3089 |
| 14 | (株) アンクス                       | 代表取締役      | 菊永 満   | 892-0843 | 鹿児島市千日町13番18号 光学堂ビル8階                    | 099-213-9511  | 099-213-9925 |
| 15 | (株) インパクト                      | 代表取締役      | 箕輪 和彦  | 892-0846 | 鹿児島市加治屋町13番4号 MAX加治屋町ビル4階                | 099-210-5532  | 099-210-5542 |
| 16 | (株)エス・デー・ラボ                    | 代表取締役社長    | 東中 益男  | 890-0053 | 鹿児島市中央町10番地キャンセビル6階                      | 099-833-3555  | 099-833-3554 |
| 17 | (株)エム・エム・シー                    | 代表取締役社長    | 中間 孝一郎 | 892-0825 | 鹿児島市大黒町1番1号ハルタビル3階                       | 099-224-9111  | 099-227-0794 |
| 18 | (株)エム・ディ・エス                    | 代表取締役社長    | 宮脇 孝一  | 890-0064 | 鹿児島市鴨池新町5-22                             | 099-255-1413  | 099-213-0220 |
| 19 | (株)エヌ・ケイ・カスタマイズ                | 代表取締役      | 久保 健一郎 | 891-0114 | 鹿児島市小松原1丁目4-8前村ビル1階                      | 099-296-9285  | 099-296-9287 |
| 20 | 鹿児島応用技術(株)                     | 代表取締役      | 中原 伸二  | 893-0009 | 鹿児島県鹿屋市大手町1番1号リナシティかのや1F                 | 0994-40-1100  | 0994-41-5239 |
| 21 | (株)鹿児島銀行                       | 取締役頭取      | 松山 澄寛  | 892-0028 | 鹿児島市金生町6番6号                              | 099-256-0195  | 099-225-0373 |
| 22 | 鹿児島情報サービス(株)                   | 代表取締役      | 平山 武弘  | 890-0046 | 鹿児島市西田二丁目28-8 第11川北ビル2F                  | 099-812-1915  | 099-255-6188 |
| 23 | 鹿児島信用金庫                        | 理事長        | 中俣 義公  | 892-8586 | 鹿児島市名山町1番23号                             | 099-223-0141  | 099-222-8296 |
| 24 | (株)鹿児島頭脳センター                   | 代表取締役社長    | 木場 信人  | 892-0821 | 鹿児島市名山町4-3 鹿児島県地域振興公社ビル6F                | 099-216-2260  | 099-216-2271 |
| 25 | 鹿児島相互信用金庫                      | 理事長        | 永倉 悦雄  | 890-0062 | 鹿児島市与次郎一丁目6番30号                          | 099-259-5222  | 099-259-5230 |
| 26 | (株)データ・アプリケーション 鹿児島オフィス        | 代表取締役社長    | 安原 武志  | 892-0844 | 鹿児島市山之口町12-14 太陽生命鹿児島ビル3F                | 099-208-0500  | 099-208-0501 |
| 27 | (株)キーバインド                      | 代表取締役      | 坂元 隆也  | 892-0821 | 鹿児島市名山町9-15マークメイザン303                    | 099-248-9985  | 099-248-9986 |
| 28 | 九州デジタルソリューションズ(株)              | 代表取締役社長    | 徳永 賢治  | 860-0047 | 熊本市西区春日1丁目12番3号                          | 096-326-8880  | 096-326-8787 |
| 29 | (株)クロバースystem                  | 代表取締役      | 日高 裕司  | 892-0846 | 鹿児島市加治屋町13番4号MAX加治屋町ビル3F                 | 099-225-1112  | 099-225-1112 |
| 30 | (株)ケイ・シー・エス                    | 代表取締役      | 池田 涼一  | 890-0063 | 鹿児島市鴨池1丁目45-20                           | 099-258-4131  | 099-253-2184 |
| 31 | (株)現場サポート                      | 代表取締役      | 福留 進一  | 890-0045 | 鹿児島市武一丁目35-4                             | 099-251-9971  | 099-259-3874 |
| 32 | 小平(株)                          | 代表取締役      | 小平 勘太  | 890-0056 | 鹿児島市下荒田4-48-9                            | 099-250-7262  | 099-250-7265 |
| 33 | コムテック(株) 南九州センター               | 代表取締役社長    | 伊倉 宏英  | 890-0046 | 鹿児島市西田1-5-1 鹿児島高見橋ビル4F                   | 099-258-1124  | 099-258-1275 |
| 34 | (株)コレクトプラン                     | 代表取締役      | 神岡 俊一  | 890-0036 | 鹿児島市田上3-21-13                            | 099-265-6950  | 099-833-3060 |
| 35 | (株)コンサル 41                     | 代表取締役      | 榎田 洋一  | 890-0055 | 鹿児島市新屋敷町15-19 エーアールエス新屋敷ビル2F             | 099-210-7241  | 099-210-7245 |
| 36 | (株)システムファクトリーかごしま              | 代表取締役社長    | 坂元 忠重  | 890-0053 | 鹿児島市中央町22番16号アールプラザ4階                    | 099-206-3888  | 099-206-3883 |
| 37 | (株)システムメディア                    | 代表取締役      | 前田 隆樹  | 891-0131 | 鹿児島市谷山港1-3-48                            | 099-284-2016  | 099-284-2017 |
| 38 | (株)シナプス                        | 代表取締役社長    | 竹内 勝幸  | 890-0053 | 鹿児島市中央町6-1シナプスビル                         | 099-813-8690  | 099-812-8113 |
| 39 | 白露カンパニー(株)                     | 代表取締役      | 岩崎 芳太郎 | 892-0816 | 鹿児島市山下町9-5 岩崎ビル4F                        | 099-223-1286  | 099-224-2168 |
| 40 | 新和技術コンサルタント(株)                 | 代表取締役社長    | 原田 隆男  | 890-0008 | 鹿児島市伊敷四丁目12番13号                          | 099-218-3633  | 099-228-7911 |
| 41 | (株)スマートエンジニアリング                | 代表取締役社長    | 兒玉 健吾  | 893-0005 | 鹿児島県鹿屋市共栄町18-30                          | 0994-40-7775  | 0994-40-7776 |
| 42 | (株)ソフトウェア開発技術                  | 代表取締役会長兼社長 | 地蔵原 勇  | 892-0053 | 鹿児島市中央町9-1 鹿児島中央第一生命ビルディング8階             | 099-210-7833  | 099-210-7832 |
| 43 | ソフトマックス(株)                     | 代表取締役会長兼社長 | 野村 俊郎  | 892-0846 | 鹿児島市加治屋町12番11号                           | 099-226-1222  | 099-226-1223 |
| 44 | (株)ソフト流通センター                   | 代表取締役社長    | 徳留 勝広  | 890-0053 | 鹿児島市中央町22番16号アールプラザ4階                    | 099-206-3888  | 099-206-3883 |
| 45 | (株)トウコン・鹿児島                    | 代表取締役社長    | 猪俣 謙二  | 890-0052 | 鹿児島市上之園町4-6アルベラータ上之園4F-B                 | 099-803-0877  | 099-803-0879 |
| 46 | トータル・ソフトウェア(株)                 | 代表取締役社長    | 瀬戸口 正  | 890-0082 | 鹿児島市紫原3丁目21-7                            | 099-253-6041  | 099-253-6079 |
| 47 | 南国システムサービス(株)                  | 代表取締役社長    | 郷原 知展  | 890-0064 | 鹿児島市鴨池新町6-6 鴨池南国ビル9F                     | 099-255-2220  | 099-258-7474 |
| 48 | (株)ニチガスアドバンス                   | 代表取締役社長    | 三反 浩   | 890-0053 | 鹿児島市中央町8番地2                              | 099-250-5125  | 099-284-1266 |
| 49 | 日本ガス(株)                        | 代表取締役社長    | 津曲 貞利  | 890-0053 | 鹿児島市中央町8番地2                              | 099-255-5125  | 099-284-1266 |
| 50 | 日本システム(株)                      | 代表取締役社長    | 西田 秀利  | 890-0054 | 鹿児島市荒田2-56-10                            | 099-256-5930  | 099-258-3335 |
| 51 | (株)日本システムデザイン 鹿児島事業所           | 代表取締役      | 梅北 千広  | 890-0052 | 鹿児島市上之園町4番6 アルベラータ上之園 3F-B               | 099-297-5368  | 099-297-5367 |
| 52 | パステムソリューションズ(株)                | 代表取締役社長    | 吉留 久隆  | 892-0836 | 鹿児島市錦江町9-25                              | 099-223-8261  | 099-224-2967 |
| 53 | (株)ビア 鹿児島支店                    | 代表取締役社長    | 田澤 康男  | 892-0823 | 鹿児島市住吉町13番1号ハーバーフロントビル401号               | 099-219-4155  | 099-219-4181 |
| 54 | (株)さくら未来研究所                    | 代表取締役      | 向江 隆行  | 891-0115 | 鹿児島市東開町3番地170-3F                         | 050-3508-9757 |              |
| 55 | (株)フィットワークス                    | 代表取締役      | 武内 寿明  | 532-0011 | 大阪府大阪市淀川区西中島6-11-25 第10新大阪ビル3階           | 06-6889-5777  | 06-6889-5778 |
| 56 | (株)フォーエバー                      | 代表取締役      | 久永 忠範  | 890-0053 | 鹿児島市中央町22-16アールプラザ2F                     | 099-821-7800  | 099-250-2333 |
| 57 | 富士フィルムビジネスイノベーションジャパン(株) 鹿児島支社 | 支社長        | 樋口 雅也  | 890-0051 | 鹿児島市高麗町43番20号キラメキ南国ビル5F                  | 099-254-4222  | 099-250-4525 |
| 58 | (株)富士通鹿児島インフォネット               | 代表取締役社長    | 松田 浩一  | 890-0051 | 鹿児島市高麗町43番20号キラメキ南国ビル                    | 099-250-3511  | 099-252-0242 |
| 59 | 富士電機 IT ソリューション(株) 鹿児島支店       | 支店長        | 日高 由美子 | 892-0828 | 鹿児島市金生町4-10 アーバンスクエア鹿児島ビル5F              | 099-226-7700  | 099-225-7033 |
| 60 | 富士電通(株)                        | 代表取締役      | 福川 鉄平  | 892-0815 | 鹿児島市易居町1-33                              | 099-224-7021  | 099-224-8646 |
| 61 | (株)南日本情報処理センター                 | 代表取締役社長    | 中村 洋   | 891-0115 | 鹿児島市東開町4-104                             | 099-269-9702  | 099-269-9704 |
| 62 | (株)山形屋情報システム                   | 代表取締役社長    | 岩元 修士  | 890-0041 | 鹿児島市城西三丁目8番2号                            | 099-259-3251  | 099-259-3255 |
| 63 | ユニバーサルソフト(株)                   | 代表取締役      | 谷川 慎一  | 892-0846 | 鹿児島市加治屋町18-8 大樹生命鹿児島ビル6F                 | 099-294-9481  | 099-294-9482 |
| 64 | リコージャパン(株) 鹿児島支社               | 支社長        | 唐本 正   | 892-0833 | 鹿児島市松原町10番26号                            | 099-225-1000  | 099-224-1326 |

【賛助会員】 15 社

|    | 企業・団体名                      | 代表者名           | 〒        | 所 在 地                             | 電話番号         | FAX 番号       |
|----|-----------------------------|----------------|----------|-----------------------------------|--------------|--------------|
| 1  | KBCC 鹿児島情報ビジネス公務員専門学校       | 理事長 川越 宏樹      | 892-0842 | 鹿児島市東千石町19-32                     | 099-223-8400 | 099-223-6139 |
| 2  | KCS 鹿児島情報専門学校               | 校長 宮脇 竜一       | 890-0065 | 鹿児島市都元1-9-5                       | 099-258-0121 | 099-253-1571 |
| 3  | (株) QNet 鹿児島支店              | 支店長 今村 裕一      | 890-0046 | 鹿児島市西田1-5-1鹿児島高見橋ビル6F             | 099-800-0086 | 099-800-0089 |
| 4  | (株)アイ・ティー・ワン                | 代表取締役社長 竹内 浩一  | 140-0002 | 東京都品川区東品川四丁目12番2号 品川シーサイドウェスタワー3階 | 03-5796-2150 | 03-5796-2151 |
| 5  | (株)インターネットイニシアティブ 九州支社      | 代表取締役社長 勝 栄二郎  | 812-0039 | 福岡県福岡市博多区冷泉町2-1博多祇園 M-SQUARE 3F   | 092-263-8080 | 092-263-8100 |
| 6  | 特定非営利活動法人 鹿児島インファーマーメーション   | 理事長 森 邦彦       | 890-0053 | 鹿児島市中央町6-1シナプスビル                  | 099-821-7800 | 099-250-2333 |
| 7  | 鹿児島キャリアデザイン専門学校             | 校長 東 祐二        | 891-0141 | 鹿児島市谷山中央2丁目4173                   | 099-267-2411 | 099-260-1681 |
| 8  | 公益財団法人かごしま産業支援センター          | 理事長 木場 信人      | 892-0821 | 鹿児島市名山町9-1 産業会館2F                 | 099-219-1270 | 099-219-1279 |
| 9  | (株)九州日立システムズ 南九州支店          | 支店長 山下 裕二      | 892-0844 | 鹿児島市山之口町2番30号鹿児島第一生命ビルディング1F      | 099-201-5151 | 099-225-0366 |
| 10 | ダイワボウ情報システム(株) 鹿児島支店        | 支店長 林 兼一郎      | 892-0846 | 鹿児島市加治屋町12-7 (甲南アセット鹿児島加治屋町ビル3F)  | 099-227-2071 | 099-239-9531 |
| 11 | (株)ドコモビジネスソリューションズ 鹿児島支店    | 支店長 川崎 泰裕      | 892-0846 | 鹿児島市加治屋町18-5 ドコモ九州鹿児島ビル2F         | 099-805-7535 | 099-805-7517 |
| 12 | 西日本電信電話(株) 鹿児島支店            | 支店長 井原 浩二      | 892-0833 | 鹿児島市松原町4-26                       | 099-258-8211 | 099-223-5609 |
| 13 | 日本電気(株) 鹿児島支店               | 支店長 川上 隆太      | 892-0844 | 鹿児島市山之口町2番30号鹿児島第一生命ビルディング        | 099-226-1611 | 099-227-5987 |
| 14 | 日立製作所九州支社                   | 部長代理 野口 克典     | 814-8577 | 福岡県福岡市早良区百道浜二丁目1番1号               | 092-852-3340 | 092-844-7547 |
| 15 | 富士通 Japan (株) Kagoshima Hub | シニアマネージャー 浦 健一 | 890-0051 | 鹿児島市高麗町43番20号 キラメキ南国ビル            | 099-833-3890 | 099-224-8871 |

## 表紙フォトコンテスト入賞者 表彰

KISA REPORT Vol.41表紙フォトコンテストにKISA会員企業の皆様から多数ご応募いただき、ありがとうございました。  
今回は令和2年(2020年)に鹿児島県で開催される予定であった第75回国民体育大会が、新型コロナウイルス感染症の影響により令和5年(2023年)に特別国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」としてこの秋に鹿児島県で開催されております。開催決定に当たっては、日本スポーツ協会やスポーツ庁、また佐賀県や滋賀県などの後催県の皆様方に、多大な御理解・御協力をいただきました。

また鹿児島での開催は、昭和47年の第27回国民体育大会(太陽国体)以来、51年ぶりとなりました。

そこで今回は『燃ゆる感動かごしま国体』というテーマでKISA会員企業の社員の皆様へKISAレポートの表紙フォトコンテストのご案内をし、多数の作品応募をいただきました。9月7日に開催されたKISA広報研修委員会にて構図やテーマとの整合性を評価基準として審査会を実施して 最優秀賞1点、優秀賞1点、入選2点の4作品を選定させていただきました。

9月19日に開催されたKISA理事会後に入賞者3名にお越しいただき、マークメイザンにて表彰式を行いました。

表彰式では、久永会長より賞状ならびに副賞が受賞者の皆さんに手渡されました。

最後は、KISA理事のメンバーと受賞者で記念撮影を実施いたしました。

### ■最優秀賞

南国システムサービス株式会社 堂園 一広 様

#### 受賞コメント

鹿児島国体が開催されるにあたって川内川で実施されるCANOE競技の練習を見に行った際に鹿児島県選手団の練習を指導者の方に許可いただき撮影した写真です。写真撮影を通してCANOE競技の素晴らしさも感じましたので是非皆さんで応援していただきたいと思っています。

このような素晴らしい賞をいただけ、感動しておりますし、CANOE競技も盛り上がることを祈念しております。

### ■優秀賞

有限会社アイ.タイムズ 和田 郁也 様

### ■入選

株式会社 エム・エム・シー 床次 良恵 様

### ■入選

鹿児島キャリアデザイン専門学校 松井 隆之介 様



写真前列左より

【入選】床次 良恵さん(株式会社 エム・エム・シー)  
久永会長

【最優秀賞】堂園 一広さん(南国システムサービス株式会社)  
【優秀賞】和田 郁也さん(有限会社アイ.タイムズ)

写真後列左より

今給黎理事、神園理事、竹内副会長、森監事、五反理事、  
梅北理事、松元理事、松田副会長、上野監事、郷原理事

## 編集後記

KISA広報研修委員会の内村です。今年度はKISA40周年事業実行委員会の委員長も務めさせていただきました。10月23日に行われた一般社団法人鹿児島県情報サービス産業協会(KISA) 創立40周年 記念式典・祝賀会開催にあたりご協力いただきました実行委員会の皆様さらにはオブザーバーとして10回の委員会にご出席いただいた郷原理事と竹下事務局長、さらにはご参加いただきました皆様に感謝申し上げます。

また、40周年記念誌の記事作成にご協力いただきました皆様にも合わせて感謝申し上げます。これまでKISAでは周年イベントの実施がなく、私の経験不足も相まって皆様には通常業務がお忙しい中、たくさんの作業をお願いさせていただきました。また短納期でのお願いに対応いただきありがとうございました。おかげさまでKISA会員すべての企業紹介記事を掲載することができました。私自身もこれまでのKISAの活動を振り返るにあたっていろいろな方々にヒアリングや情報収集をさせていただいた中で、これまでのKISAの活動記録が正しく掲載されていたのがKISAレポートでした。今回は、事務局に保管されていた2004年発行のVol4から確認することができました。デジタル化時代ではありますが、このKISAレポートは先輩方が紡いできた大切なKISA活動の記録であることを確認するとともに今後のKISA活動の記録を続けていくことの大切さを改めて感じた次第です。

これからの社会は、ポストコロナ社会となり、地域社会のDX化やICT化に我々KISA会員企業が大きく貢献できる時代だと思います。ICTの進化はますます加速し、高度化してまいります。地域社会のIT人材の育成もかなり重要なファクターです。我々KISAの会員企業が地域社会でのプレゼンスを高め各々が持つICTや技術の力でますます地域社会を元気づけていけるように力を合わせて取り組んでいくことが必要だと思います。次の50周年に向けてKISAの役割はますます高まっていくと思います。会員企業力を合わせて地域社会の課題を解決していきましょう。

今後もKISAの活動ならびにKISAレポートの発刊/フォトコンテストへのご協力・ご応募のほどよろしくお願いいたします。

令和5年10月24日 広報研修委員長 内村 剛

